

- |                       |  |
|-----------------------|--|
| 【1】 13:20~14:20 (60分) | レクチャー&質疑応答①<br>『地方議員のすゝめ』<br>: 佐渡市議会議員 室岡啓史                            |
| 【2】 14:20~14:50 (30分) | ディスカッション①<br>『若者が地方議員として何ができるか?』                                       |
| 【3】 14:50~15:00 (10分) | 各グループによる発表   |
| 【4】 15:00~15:10 (10分) | (10分休憩)  |
| 【5】 15:10~16:10 (60分) | レクチャー&質疑応答②<br>『古民家等リノベーションによる地域活性化』<br>: andfujizaki一級建築士事務所 藤井千晶、井崎恵 |
| 【6】 16:10~16:40 (30分) | ディスカッション②<br>『100世帯中、半数が空き家になっている<br>松ヶ崎集落の良き未来』                       |
| 【7】 16:40~16:50 (10分) | 各グループによる発表   |

# 地方議員のすゝめ

令和2年12月3日（木）  
午後1時20分～@大正大学Zoom

三度のメシより佐渡が好き！！！！

佐渡市議会議員 室岡ひろし

## ◆20歳の若者が1時間

働く・・・ \_\_\_\_\_ 円（バイト）

遊ぶ・・・ \_\_\_\_\_ 円（映画）

学ぶ・・・ \_\_\_\_\_ 円（大学）

## ◆<sup>いちにんにち</sup>1人日・<sup>いちにんげつ</sup>1人月という考え方

時給 \_\_\_\_\_ 円×8時間/日

⇒日給 \_\_\_\_\_ 円×20日/月

⇒月給 \_\_\_\_\_ 円×12月/年

⇒年収 \_\_\_\_\_ 円×40年？

# ▼定性・定量の分析で地域実習の経験を論文化せよ！

## ◆上横山マーケットについて

【期日】2016年7月31日（日）10時～14時

【場所】あいぽーと佐渡 催事スペース内

【目的】上横山集落の魅力の発信、  
地産商品の販売による魅力の伝達のため

『上横山マーケット』とは上横山で採れた野菜、果物や加工品を販売し、その素晴らしさを島内外の方に知っていただく試みです。上横山マーケット@あいぽーと おかげさまで、**完売しました!!!** また、会場では上横山集落の写真や、『上横山大百科』を展示して、上横山の魅力をお伝えいたしました！

【総売上】13,150円

【出展者】5軒

【売上】13,150円÷5軒=@2,630円

【商品数】14種類95商品

【人数】41名

【客単価】13,150円÷41名=@320円

【平均数】95商品÷41名=@2.3商品

※売り上げの10%はハーバーマーケット実行委員会へ

⇒自宅の庭に生っている野菜・果実がお金に代わるという成功体験。

孫へのアイス代、祭のお小遣いといった『生きたお金』の使い道。



# ▼建築学科卒の室岡啓史（むろおかひろし）とは・・・



三度のメシより  
**佐渡が好き!!!**

## 【室岡ひろしプロフィール】

三度のメシより佐渡が好き!!!

新潟市出身、本籍である上横山在住の40歳

（昭和55年生まれの松坂世代）。

東京理科大学大学院時代に両親の故郷である佐渡を研究。

佐渡に住む皆さんのおかげで佐渡が世界で一番面白い場所だと気づく。

大学院卒業後、東京のITベンチャー企業へ就職。

在職中に東京のコールセンター（HCC株式会社）の佐渡への本社移転を後押し。

自身も『孫ターン』として佐渡へ移住し、コールセンターの社員として従事。

約30名の雇用創出に貢献（2016年4月退職）。

2016年4月に佐渡市議会議員選挙に初当選、

2020年4月に再選、現在は佐渡市議会議員（2期目）として活動中!!!

今後50年かけて『佐渡アイランド集落ツーリズム』構想を実現予定。

※Facebookからお気軽にお友達申請してください◎

【出典】室岡ひろしの選挙ポスター（2020年4月）

# ▼佐渡市議会議員としての一般質問の様子（権利の行使）



**室岡 啓史 議員**

# ▼子どもの頃の夢

## ゆめ夢ゆめ

ぼくが、しょう来なっていたものは、建ちく家です。そのわけは、自分史の家は自分で設計したいし、自分の理想の建物がたくさんあって、人々によろこばれるような住みごちのよい家室や、何十年、何百年たっても、こわれ



5歳小 真砂

ない人々に親しまれるような建ちくをしたいからです。そして、緑のたくさんある町にしたいです。今からたくさん勉強して、りっぱな建ちく家になりたいです。

## 質問

派代表質問を行った。この世クラブ長、須田清・共産団長、石垣茂・民社・市民

連合団長の六氏が、長谷川市長に論戦を挑んだ。この中で長谷川市長は山田氏の質問に答え、駅南第二地区からの西友撤退について「今後、新しいキーテナント誘致が最善とする準備組合に積極的に協力していく」と考えを表明した。また、上下水道の使用料に消費税を転嫁するための条例案を今議会で再提案したことについて、須田氏の質問に答え「特別会計の歳入欠陥は毎年三億近い。本来受益者が負担すべき消費税を市民全体で肩代わりしている」との現状を訴え理解を求めた。

(関連記事5面に)

# 転嫁の条例改正案 子報告、理解求める

長谷川市長

「ついでには「取り扱いがまとまった場合、速やかに対応する」と述べた。意向は尊重すべきであり、地が望ましいと考えている。本年度中に決定したい」



の役割や財政規模、同規模他市との比較などから、基本的に必要と認識しており、組織体制の見直しの推移を見ながら検討していきたい」と、導入に前向き

## 6月定例会代表質問

新潟市議会六月定例会は二十七日日本会議を開き、各派代表質問を行った。この日は、山田武雄・社会・市民連合団長、藤巻牛ノ・新世クラブ長、須田清・共産党団長、斎藤定雄・平成クラブ長、土屋利信・公明党団長、石垣茂・民社・市民

連合団長の六氏が、長谷川市長に論戦を挑んだ。この中質問に答え、駅南第二地区からの西友撤退について「今後、新しいキーテナント誘致が最善とする準備組合に積極的に協力していく」と考えを表明した。また、上下水道の使用料に消費税を転嫁するための条例案を今議会で再提案したことについて、須田氏の質問に答え「特別会計の歳入欠陥は毎年三億近い。本来受益者が負担すべき消費税を市民全体で肩代わりしている」との現状を訴え理解を求めた。

# 消費税転嫁の条例改正案 赤字報告、理解求める

長谷川市長

駅南第一地区の西友撤退については、山田氏のほか藤巻、須田両氏も質問。長谷川市長は、撤退の原因について「建築費の上昇などで保留床が高騰し、準備組合の提示価格が西友側の採算性を大幅に超えるものと判断の権利調整について準備組合と西友側の調整がつかなかった」ことを挙げた。

「ついでには「取り扱いがまとまった場合、速やかに対応する」と述べた。五月に区画整理方式が断念された鳥屋野調整問題について須田氏が質問。同氏が区画整理方式を提言してきた新潟市の前、前々市長の責任問題にも触れ、今後の市の取り組み姿勢をた

意向は尊重すべきであり、今後整備推進行政連絡会議(県、市、亀田土改)の場と、選定作業が大詰めにきていることを示唆した。藤巻氏は、新潟駅在来線高架化問題にも触れた。市長は「県と市で行った第二回パブリック調査でも必要性が検討されている」と、必要性の認識は県と市で全く同じであることを強調、前向きな姿勢を示

地が望ましいと考えている。本年度中に決定したい」と、選定作業が大詰めにきていることを示唆した。藤巻氏は、新潟駅在来線高架化問題にも触れた。市長は「県と市で行った第二回パブリック調査でも必要性が検討されている」と、必要性の認識は県と市で全く同じであることを強調、前向きな姿勢を示

1991年(平成3年)6月28日 (金曜日)

# 誘致を支援

報

内私有地の公有化の必要か

【出典】新潟日報(1991年6月28日)

# ▼オーストラリアのエコビレッジ：クリスタルウォータース 8



# ▼佐渡：パーマカルチャーの元となった日本の原風景



## “佐渡らしさ”の発見とその伝え方

東京理科大学工学研究科超空間専攻視覚研究室 室岡 啓史  
aroll11@hotmail.com

### 1. 研究背景および目的

日本という国は、古来より極めて稀有な日本人としてのアイデンティティ“らしさ”を生み出し、継々と受け継いできた。武士道精神・住び抜きの心・八百萬の信仰・母国中心意識などといった独特の日本文化は世界的に見ても中核部である。現代におけるグローバル化の中で失われつつあるこの精神性＝“日本らしさ”を大切にしたい。くしくも藤原正喜の“国家の基骨”がベストセラーになり國のあり方に關する意識が高まり、また安倍内閣は“美しい国づくり”を旗印その政策が理解されている。

本研究は、そういった本質の“日本らしさ”の一つと選りこぎることができる“伝統的な集落内に生きたる”という現象を見つめ直し、恒久的な集落コミュニティの維持・集落景観の保全を可能とする手法を創出することを目指す。江戸時代に生きた尾尾芭蕉が“旅の道邊”において“漂泊の思ひやまず”と記すように、“旅初め”や“はかなさ”といった日本人の持つ旅神の感性が存在する。そういった思想の現代における生きかたへの投影について考えることに興味がある。“日本らしさ”を大切にすること、生きかたを研究する視座をリアとして佐渡ヶ島を選定した。それは、私の自身の出身地という個人的事情であることのみならず、佐渡ヶ島が“日本の縮図”と形容されていることによる。

### 2. 調査概要

調査では、佐渡ヶ島で暮らす人に対してヒアリングインタビュー（佐渡ヶ島の島知事・日本の暮らしがより・権威に対する意識・自己と人の繋がりなどについて）や住民への調査を行った。これは現地でも暮らす人の生の声から佐渡ヶ島の現状を把握し、今後の展開へと生かすためである。調査対象者は、佐渡ヶ島で楽しく暮らす人”を条件に、主に1人づつでマウリンドリストを活用して募集した（偶然の出逢いによる協力も含まれる）。調査は2006年4月20日～5月6日と2006年7月16日～9月3日の期間に行った。調査範囲は全島とし、島内を自動車で行った。基本的に対象者の住みかたに調査を行った。協力者は島内出身者21名、島外出身者25名の計46名である。島内出身者のみならず、島外出身者を対象として加えたのは、生い立ちや境遇の異なる人々の相対的評価をするためである。

また、調査の一環として5月9日、9月30日～10月1日、12月30日～1月22日の3回に分けてワーケーション企画・開催し、参加者のアンケート調査も行った。

### 3. “佐渡らしさ”の発見（集落を見る）（図1～図4）

インタビューの中から得られた“佐渡らしさ”の要素を抽出する。①日本の離島の中で最大である（沖振本島を除く）。②離島の南・北端にわたる全線38km 離島の中央を通過していることにより1700種もの植物種をもつ（注：近畿島の植物種は370種）。③南北方向に伸びる一島二山型の地形により山麓に多種植が生じ、また時間距離（移動に要する時間と距離の関係）が複雑化する。④思想史的に遠く佐渡金山の聖地・北端の宗統といった、島外からの人の流入が日常化したきた歴史をもつ。⑤全島の1/3にも上る3つの純粋な神社に併置されたが現存する。赤尾神社・徳津おきき・又新八郎といった神社が受け継がれ保存されている。⑥自然的記念物であるトキの野生産地と興じて保護が進み、生態環境改善を可能とする環境保全型農業への転換が進んでいる。⑦町界線における種が遠くまでだけでなく海・山の恵を享受できることから、およそ60万人分の食料確保が可能とされる。俳句・京都・百景の影響により島内に異なる方言をもつ（共通の方言としては図2と参照）。

しかもながら調査を通して最も強く感じた“佐渡らしさ”として、⑧多様な集落および種地帯がコンパクトに凝縮されている。という重要な要素があると考える。なお、①～⑧の要素をもつて“日本の縮図”と置かれる所以であると結論付ける。

### 3.1 佐渡ヶ島の集落形態（図5～図8）

集落単位は、自然村としての集落と現在の行政区分を基礎として、生態や立地・環境形態から、漁村・集落村・種地村・半島集落村・山村・新興村の7つに分類できる。集落とは、一つの水系のある環境に発生する共同体と考える。集落単位は水と平地であり、生活のためには水が欠かせないため、水の確保が容易な川沿いを基本としながら、比較的平坦な場所に集落が発生している。社々に伴い集落形態が異なる。



図1 佐渡ヶ島における集落形態とその分布

### 3.2 佐渡ヶ島における各集落形態の分析（図9）

3.1で分類した各集落形態が、佐渡ヶ島においてどのように分布しているかを見てみる。

①集落の総数である漁村は数少ない。南津・相川・佐和田・小木といった昔から栄えている地域に漁業村が多く見られる。種地村は狭帯木だけである。②半島集落は全島の海岸線に沿ってほぼ連続して存在する。加茂海岸の側面は、集落だけではなく大木の繁茂もしているため、海に面していても半島集落と分類される。③山村は国許野原全域に広がっている。島内のほとんどはこれらの集落から生産されているといえる。小佐渡の南西部にも多く見られる。山村は小佐渡に存在する。（大佐渡の山には集落は存在しない。）

④本研究の分類においては、漁村4、種地村84（種地が細分化されているためが多い）、種地村1、半島集落村114、山村106、山村12、新興村の合計321集落となった。

### 3.3 集落形態の差異による建築物の典型化（図10）

3.1で分類し、3.2で島内の分布を示した集落を、実地調査によって得られた具体的な集落における集落の配置に関して分類し一般化する。

①漁・種地村・種地村 各住戸が海岸に接していることで成立している。これは、各々が所有する船が、海に面している保管できることや閉居の広さに比例して敷金が高額となるという集落の制度としての形態という歴史的背景が多い。

②半島集落村 路地が狭帯木でもない山村のように閉居ともしでない集落が多い。こういった集落では、柱礎と納屋・蔵が平行配置となる場合が多い。

③山村 海と陸に納屋・蔵が隣接しているのが一般的である。これは海からのアクセスの容易さ、移動距離の短さといった理由のみならず、かつては例外的に一般的であった畜舎が畜舎にさらされるという防犯上の理由もあり、畜舎型の配置構成になったという数もある。

種地率（敷地面積に対する種地面積の割合）について分析を行うと、最大で70.2%、最小で21.2%とかなりの開きがあることが分かった。“佐渡ヶ島”という大きな島端みでは開きでないほどの密度の差異が存在している。

以上のように集落形態の多様化の度と建築物の配置の変化には相関があり、種地率の異なる数値にゆとりがあればある種、柱礎・納屋・蔵が最適化の構成へと変遷していくことが分かる。

### 4. ワケーションの実践（集落をみる）（図11～図17）

島内外の人が未知の集落と相知見する（知る）ことで、佐渡ヶ島の魅力を感知し、その人にとっての大切な場所として位置づけられる可能性を見出すためにワークショップを企画・開催した。（図11）

2006年の1年間で本研究のワークショップ参加と結果の検討として延べ300人以上が参加した。アンケートの結果について以下に示す。

“こいつは佐渡ヶ島”は調査対象者の水田と敷地を活用して行った。開墾から15年の知人を畑と種地・新開リ・種地・種地を行い、生かすことを再考する機会とした。ワークショップは島内参加者もあり、30人を超えた。国・道はより集落の佐渡ヶ島のイメージはあり見たいものでなかったが、来島後は3割以上の方が良いイメージと転換している。開墾な山村においての滞在経験へのイメージが大きいことが分かった。また3割以上の方が島のイメージとして活用を希望しており、再来島も5年以内の希望が半数を超えていることから“移住とはいかないまでもまた行きたい場所”として参加者には受けつけられたことが分かる。島村についてと関心が多。単なる集落観察機会としてではない意義を改善する手段としてのワークショップの可能性を示している。“さむいっつち佐渡ヶ島”では、最も真冬の集落を巡り夜は温泉家で冬の集落を堪能した。島内外から10人以上の参加があり交流の場とすることができた。さむいっつも島内の集落と知り未知の佐渡の魅力をそれぞれに発見した結果となった。このようにワークショップ形式で集落をみることに伴って、“佐渡らしさ”を島内外の人へと伝えることが可能であることが示された。

### 4.1 生きかたの実態（集落に住む）（図18～図20）

図18よりヒアリング・インタビュー対象者のデータを示す。協力者は、結果として80代男性が最も多かった。また、図19より50代以上はさむいっつもが多かった。たひの島人のほうが相対的に多かった。図20より、商業村にはさむいっつも集落者が多く山村や山村にたひの島人が居住していることが分かる。

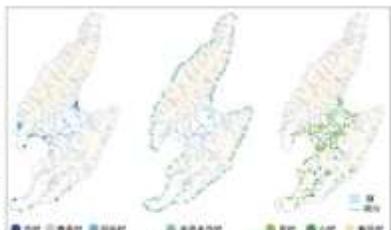


図2 佐渡ヶ島における各集落形態の分布

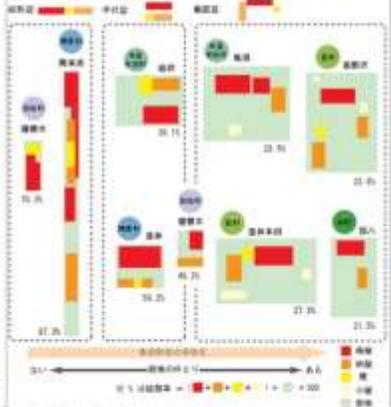


図3 集落形態の差異による建築物の典型化

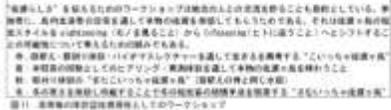


図4 集落形態の差異による建築物の典型化



図11 集落形態の差異による建築物の典型化

## 5. 1 職業・住居層 (表 1)

表 1 は、調査対象者の一覧である。さどのもんは高校卒業後に島を出る場合が多いが、対象者は平均 29 歳で専業主婦としての結果となった。大学・就職を含めて 10 年ほど島外で過ごす傾向があると言える。また、たびのもんは平均 33 歳で移住しており、決してマイアジェ後の年齢を過ぎず場所としての移住ではないことが分かった。

職業に関しては、さどのもんは家庭を営んでいる場合が大半で多く、たびのもんに関しては NPPO スタッフや自営業を営んでいる傾向にあることが分かった。

住居在任層 (住居層) に関しては、さどのもんの平均が 3.8 年、たびのもんの平均が 9 年という結果となり、半数としては 4 年以上の滞在があることが分かった。

## 5. 2 移住・定住の意思 (図 21)

佐渡へ島における住居の理由として最も多かったのは、佐渡の環境に魅力を感じたということであった。島外からの移住としての最大の理由である。さどのもんは長男・あるいは自分の世代であるという思い立ちもって存在している傾向がやはり強い。出身の地によって、置かれる境遇が全く異なっている。

## 5. 3 敷地における合理的な選択 (図 22)

図 22 は、4 年前後に家族 8 人で期間から佐渡へ島の農村集落へと移住した。たびのもんの事例 (T-11・T-12) である。従事 30 日以内にも水田・畑も確保している。また、敷地内には多くの建物が存在している。これらは自然発生したものもあるが、人為的に育てられているものも少なくない。必要のために存在している建物の一隅が空に際して、①スズキの冷たい北風を遮るための防風林、住宅の建材、またスズキは乾燥させて薪ストーブなどの着火剤として活用する。②ヒノキ: 玄関先に植えることと腐蝕防止がよいとされる。③ドリ: 置物などでの防寒として活用されてきた。④アサギ: 裏からアサギが採れる。⑤シノブ: セウソクアサギ: 古道具の材料や壁の強化材としての竹小舞に活用される。⑥アサギ: ヒノキの一種であり、大黒柱などの建材に使用される。⑦ツツジ: 薪の一種であり、古道具などに使われてきた。

以上挙げたように、先祖が作り上げた意味ある環境の恩恵をそのまま享受しながら暮らしている深い事例である。

## 5. 4 漁村系と農村系の伝統的な空間構成 (図 23)

住居における古民家の特徴を挙げる。①オマズ (オマズ・オマズ) という、天井高 3.5m 前後もある気候の大きな空間が存在する。その空間は、季節として使用されたり、伝統行事におけるハレの空間として活用されてきた。②畳床は畳敷瓦といわれる黒色瓦のある瓦葺一統的に使用されており、真夏には日光によって美しく輝く。③島内の古民家は傾斜型がほとんどを占める。④漁村系の住宅はトリアーといわれる公共空間が各住戸に穿たれ、縁取の平面構成となっている。

## 5. 5 古民家半再生 (図 24)

古民家半再生は「家の作りやうは、夏をむねとすべし」と語られている。つまり、古民家は夏の暑さを凌ぐことが優先であるために気密性が低く、真冬は過ごしにくいという短所を持っているのである。古民家を所有する対象者 (10 事例) のうち、古民家再生として大規模な改修をしたケースが 3 事例であった。しかし、それとは異なり、住みながら少しずつ改修を進めている事例も存在した。本研究ではそれを「古民家半再生」と名付け、季節の住み分けと改修の手段と可能性について以下に述べる。(事例 T-11・T-12)

①家の一面において断熱化を行い、冬は基本的にその空間で過ごす。冬は断熱的に暮らす。つまり、「夏は広く住み、冬は狭く住む」ということである。②時間と資金の余裕をつくりながら、改修工事として、車庫の住居空間など使用頻度の高い空間にさらなる断熱化改修を施し、冬の活動領域を広げている。すなわち、「夏は広く住み、冬も広く住む」ということである。③大工との繋がりによって技術の伝達が行われることや自作作業により低予算で改修が可能となる。

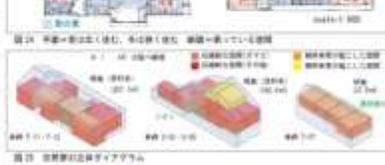
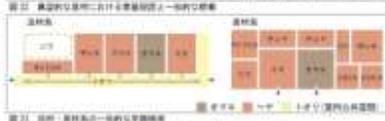
このように最低限の改修によって、日常の生活として伝統的な環境および景観を保全することが可能になると言える。

## 5. 6 覆っている空間 (図 25)

佐渡へ島における空間の数は 1170 戸以上と書かれている。また、母屋のみならず納屋や裏といった副建物における居住層間としての可能性が大きい。概ね、島内では母屋は納屋兼倉庫・薪・小畑は現状を維持する機会が多い。そのため、貴重な古材が使用された魅力が顕著になっていると見える。そういった古民家の潜在能力を引き出している事例を調査に準じ、古民家活用キーワードとして位置づける。

表 1 対象者属性一覧

対象者ID	性別	年齢	職業	移住年数	住居層	移住理由
1	男	31	自営業	3	移住	環境
2	女	28	専業主婦	5	移住	環境
3	男	33	NPPOスタッフ	2	移住	環境
4	女	29	専業主婦	4	移住	環境
5	男	35	自営業	1	移住	環境
6	女	27	専業主婦	6	移住	環境
7	男	32	NPPOスタッフ	3	移住	環境
8	女	26	専業主婦	7	移住	環境
9	男	34	自営業	2	移住	環境
10	女	28	専業主婦	5	移住	環境
11	男	30	NPPOスタッフ	4	移住	環境
12	女	29	専業主婦	3	移住	環境
13	男	32	自営業	2	移住	環境
14	女	27	専業主婦	6	移住	環境
15	男	33	NPPOスタッフ	3	移住	環境
16	女	28	専業主婦	4	移住	環境
17	男	31	自営業	2	移住	環境
18	女	29	専業主婦	5	移住	環境
19	男	32	NPPOスタッフ	3	移住	環境
20	女	27	専業主婦	6	移住	環境



## 6. 人の繋がりについて (集落と繋がる) (図 26・27)

集落と繋がる事柄の概要として、佐渡へ島における人と人との繋がりがどのように形成されているかについて明らかにする必要がある。そこで、対象者に対して日常においてどういった人・コミュニティとの関わりを持ちながら生活しているかについてのヒアリング調査を行った。主にさどのもん・たびのもん・島外者・島内コミュニティ・島外コミュニティの分類によって各個人がどういった繋がりを持っているのかについて考察する。図 27 より、集落との繋がりが強い「集落繋ぎ型」から島外との繋がりが強い「島外交流型」まで様々なタイプが共存していることが明らかになった。

## 6. 1 さどのもんとたびのもんの繋がりが

彼らは、お郡町の標高 300m 程度の山頂に位置する集落である。さどのもん 8 世帯 13 人・たびのもん 7 世帯 18 人、合計 10 世帯 31 人の小規模な集落である (一世帯あたり平均 2.1 人)。住まいに関して、たびのもんは既存集落を利用しているのが 3 世帯 (3 世帯)・大工+居住者が建築して住んでいるのが 3 世帯 (4 世帯) さらに島内からもう 1 世帯の移住予定がある。移居中である。この諸人集落では半数以上を占めるたびのもんが移住しているのに対して調査を行ったところ以上の 3 つの集落が浮かび上がってきた。

①人づての道が通いにくい。彼らは在の個人夫妻 (T-10) 今田伸野の民営集落 (T-09・T-10) といった人物によって集落の拠点が築かれたことが分かった。  
②便利な山村であること。図 30 に示しているのは自動車を使用した場合における集落から島内への移動時間地図である (中心点から各地へ向かう方位と所要時間が地図を写す図)。これより山村であるにも関わらず、金井の市役所、佐和田の書店、松川の官公庁、阿津の郵便局、小木の給養場などへ移動が容易であることが分かった。このことから山村であるにも関わらず、利便性の高い集落であると言える。

このことから佐渡へ島においては人里離れた山村エリアにおいて移住が増加しているという現象が起きていたことが分かった。この流れを先述の図 5 で説明することができる。図 29 より、移住可能性については集落の発生と関連のペナルが存在していると思定できる。①インターネットが漁村系と、関連と物理的距離の距離が近い。②集落対象者所屬島外層分層において島山村への移住者が多いことが分かった。

山村や農村は移住者にとっての受け皿として有効な集落なのである。大野島が名付けた集落集落は、他の地方と同じように佐渡へ島にも存在するであろう。それらは今後、荒廃を待つのではなく、無学無識として残存させる必要がある。そのためにたびのもんの移住受け入れ先として活用することで相補関係が構築可能であると考える。

## 6. 2 役割分担 (図 31・32)

佐渡へ島は「日本らしさ」の一つである集落で例えることができる。さどのもん・たびのもんが共存する佐渡へ島においては島外との食料供給の必要性が深刻になりつつある。さどのもん・たびのもん関わりが強い繋がりを各層にもつぎの存在をさど・たびらから文字づつ取って「さびのもん」とも呼ばれる。さびのもんには集落と島外者をつなぐ役割が担われている。そして先述から受け継いだあたりまえの生活を守り続けてきたさどのもんにはその生活をこれらも守り、島内者の集落に対して伝える必要がある。どちらが守るも佐渡へ島における島外との成功はあり得ない。

## 7. 地域再生について (集落を話そう！)

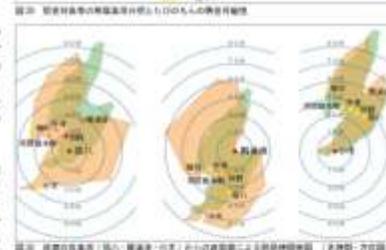
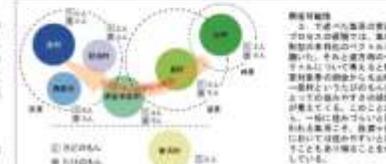
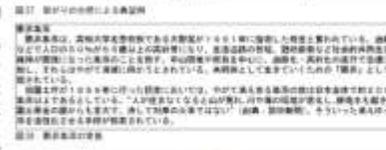
3〜6 まで述べてきたように、佐渡へ島の集落は相対性が面白い。そこで、それらを活用するような新しい集落の過ごし方として「佐渡へ島集落フォーラム」を構想する。5.5 おおひら、5.6 述べた手法を用いて各層の空いている古民家や納屋を有効に活用するための「集落の家」として誰かが集まる場所とするのである。それらがネットワークとして繋がりあがるという行為の中で「佐渡らしさ」を大別して整理が行えると思われる。

## 8. まとめ

本研究において、集落の多様性という「佐渡らしさ」を発見した。そして「集落の家」においてその魅力を人を含めて島内外へと伝えることによって集落のコミュニティや集落の維持が行われ得ると考える。そして今後、佐渡へ島を日本のモデルとして位置づけていくことにより、「佐渡の国」ということにもなる日本の「日本らしさ」を牽引する役割を担っていくことが可能となるのではないだろうか。

表 2 調査対象者の属性に関する詳細

属性	詳細
性別	男性 15 名、女性 16 名
年齢	平均 30.5 歳
職業	自営業 10 名、専業主婦 12 名、NPPOスタッフ 9 名
移住年数	平均 4.2 年
住居層	移住 20 名、島内 1 名
移住理由	環境 25 名、家族 2 名、仕事 1 名



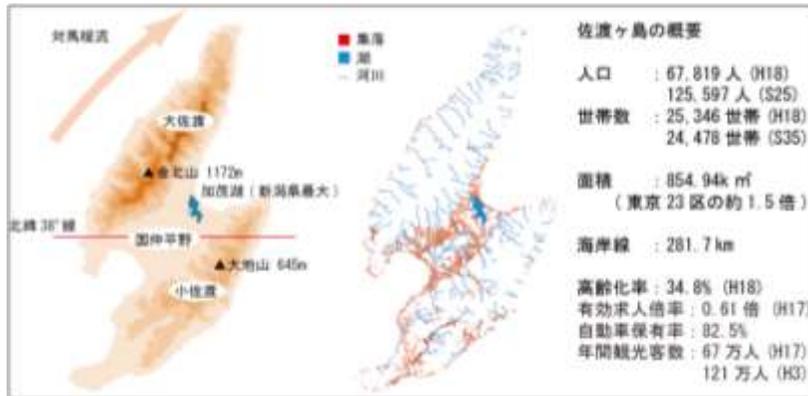


図1 佐渡ヶ島の概要



図31 1カンの寿司に見立てた集落の構成モデル



図11 特上握りに見立てた佐渡ヶ島の構成モデル

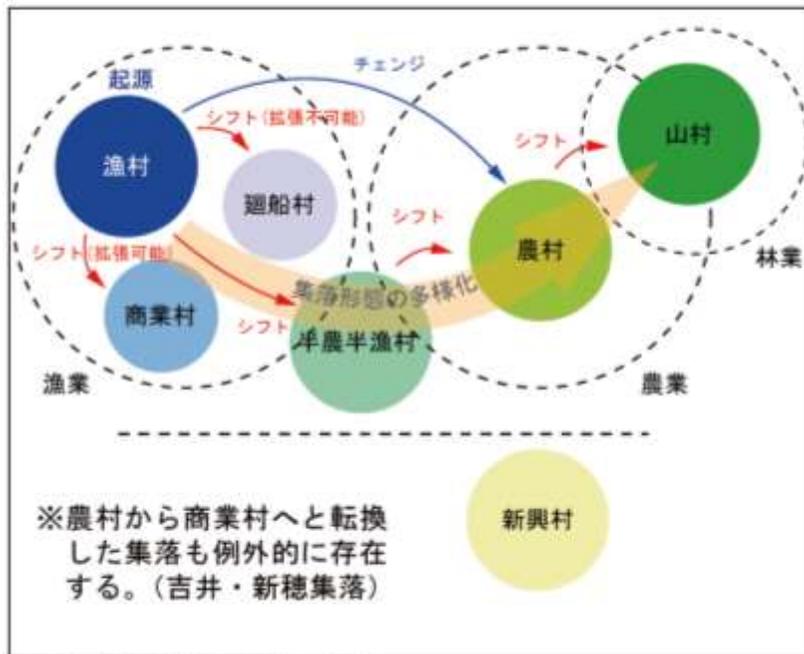


図5 集落形態の派生モデル

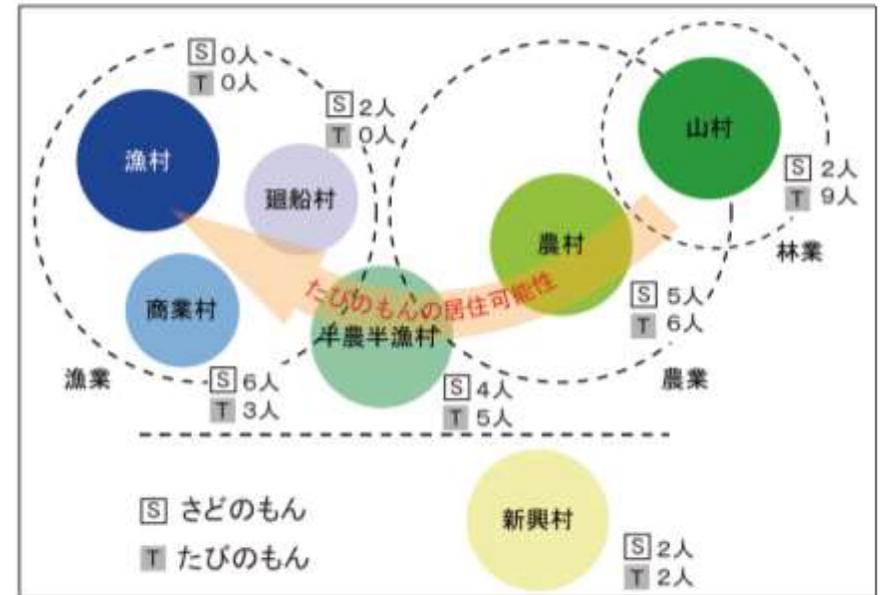


図29 調査対象者の所属集落分類とたびの蒙んの居住可能性

∴『集落多様性』という佐渡の地域資源を発掘した！

佐渡の農山漁村の生業を大切にし、  
集落でかけがえのない時を過ごす  
人と人とが繋がっていく世界観



【出典】集落のプロモーションビデオのたたき台（制作：スタジオマクワンカ）

# ▼集落のチカラは、佐渡のチカラ！！！！



## 集落のチカラは、佐渡のチカラ!!!

多様な集落が生き活きと輝く佐渡を実現します!!

- 1 集落ツーリズムによる雇用創出
- 2 佐渡の玄関口整備による観光振興
- 3 島内交通インフラの整備による産業振興



### ▼佐渡の魅力 10項目 チェックリスト ⇒ 知っている：✓ 知らなかった：？

- ①日本の離島の中で最大である。（沖縄本島を除く）
- ②植生の南・北限とされる北緯38°線が島の中央を通過していることにより1700種もの植物相をもつ。  
(cf. 屋久島の植物相は1370種、佐渡は長崎県と同程度の1700種)
- ③南北方向に伸びる一島二山型の地形により気候に多様性が生じ、  
また時間距離（移動に要する時間と距離の関係）が複雑化する。
- ④思想犯の遠流地・佐渡金山の繁栄・北前船の来航といった、島外からの人の流入が日常化してきた歴史をもつ。
- ⑤全国の1/3にも上る32の能舞台が神社に併設されながら現存する。
- ⑥鬼太鼓・能・佐渡おけさ・文弥人形・春駒・花笠踊りといった伝統芸能が受け継がれ保存されている。
- ⑦特別天然記念物であるトキとの共生に意欲的で、生息環境改善を可能とする環境保全型農業への転換が進んでいる。
- ⑧平野部における稲作が盛んなだけでなく海・山の幸を享受できることから、およそ60万人分の食料確保が可能とされる。
- ⑨江戸・京都・西日本の影響により島内に異なる方言をもつ。
- ⑩多様な集落および建築形態がコンパクトに凝縮されている。

# ／10

# ▼ 『佐渡アイランド集落ツーリズム』構想の実現 (ver2.0)

エコ

佐渡の集落は多様で個性豊かで素晴らしい！  
 生き生きと暮らせる集落づくりを実現します！

佐渡の集落を守り、輝かせる！！

↓ 限界集落も増え、待ったなしの状況です。  
 その解決のためには・・・

エコ

『佐渡アイランド集落ツーリズム』構想

↓ 佐渡の集落を電気自動車で巡る新しい観光。  
 ストーリーのある旅づくりを構築。※①

『佐渡アイランド情報化大作戦』

↓ 地域おこし協力隊の仲立ちによって、  
 集落の方から佐渡の小中高生、Uターン者へ  
 集落の魅力を教えていただく機会を創出。

ITで『佐渡の集落多様性』を世界に誇る

↓ 一人ひとりが集約した情報は多言語対応の  
 WEBサイトを制作し世界中に発信します。※②

佐渡の集落の守り人『佐渡人』の育成

佐渡を大切に思う心と生活できる懐のある  
 『佐渡人』を集落の守り人として育てます。



『集落環境・景観を守るルール』づくり

古民家再生、利活用による受入体制構築

一社一村運動、CSR、『生き方の博物館』

と旅行商品

『食とエネルギーの地産地消』を目指す！

集落内の地域教育、観光振興、雇用創出  
 (コミュニティスクール=みんなの学校) (生業ハローワーク)

ほぼ

『子育て¥0の島づくり』を目指す！

と関係人口

Uターン、孫ターン促進、交流人口増大

# ▼次世代電池『全固体電池』等の最先端技術について

◆日本経済新聞 2018/9/4付 全固体電池コスト低減 長岡技術科学大学准教授 本間剛氏（抜粋）

電気自動車（EV）の次世代電池として期待される『全固体電池』の開発競争が活発だ。電解質に可燃性の液体を使う電池が一般的だが、全固体電池は発火の恐れがない。蓄電量も多い。EVに全固体電池を搭載すれば、防火などの安全設備が不要となり、スペースを有効活用できる。EVの走行距離を2倍以上に延ばすことが期待できる。

今回の電池はレアメタル（希少金属）のリチウムの代わりに、資源が豊富なナトリウムを使い、コストを低減できる。電解質には酸化物を使っており、環境負荷も小さい。家庭用の定置型蓄電池も有望だ。太陽光発電の電気を蓄え、夜間などに使う。全固体電池は低コストで長寿命も期待できる。再生可能エネルギーの利用促進にもつながる。

## 電気自動車をソーラーカーに。ちょっと未来の蓄電システム。

家庭で電気をためられる「蓄電」システム。

太陽光発電でつくった電気をためることで、夜間や非常時にも自家製の電気が使えます。

新しく登場した「トライブリッド蓄電システム™」は、自宅の電気はもちろん、

新たに電気自動車やPHVとも組み合わせられるようになりました。

太陽光から生まれた電気を使うことで、電気自動車はソーラーカーとして生まれ変わります。

【夜間】自然エネルギーで蓄電された電気を活用して  
照明や空調等+エコカー（レンタカー）に充電

【日中】再生された古民家宿等に  
蓄電池を設置して、  
太陽光・風力・水力など  
集落産エネルギーで蓄電



※EV：40kWhの容量のバッテリーで約300km走行可能。また、中古車EVのバッテリーを蓄電池としても活用可能。

【出典】<http://www.nichicon.co.jp/products/tribrid/tribrid.pdf>

# ▼ 『佐渡アイランド集落ツーリズム』のイメージ

 室岡ひろしさんが写真14件を追加しました。  
2月19日 20:28

## 宿根木

佐渡アイランド集落ツーリズム@宿根木

伝統的建造物群保存地区に新潟県内唯一指定されている宿根木は、佐渡随一の個性あふれる集落です。

北前船の船船間屋で財を成し、船大工がつくった集落だと言われます。密集して寄り添うように家々が建ち並ぶ様子は圧巻。景観保全活動がいつでも現在進行形です！



+10

 室岡ひろしさんが写真17件を追加しました。  
2月19日 20:28

## 松ヶ崎

佐渡アイランド集落ツーリズム@松ヶ崎

日蓮聖人が流れ着いたといわれる松ヶ崎。日蓮聖人の懸掛け石があったり、『屋号の里』として屋号看板や古民具等を玄関先にディスプレイ。風が強いため、屋根の高さが抑えられ、ヒューマンスケールの街並みが形成されております。

寺社仏閣、お禅の木など見所もたくさんあります。近年、海側にバイパス道路ができたため、集落内の交通量が抑えられ、よってより安全なムラ歩きができるようになって参りました。



+13

 室岡ひろしさんが写真7件を追加しました。  
2月19日 20:44

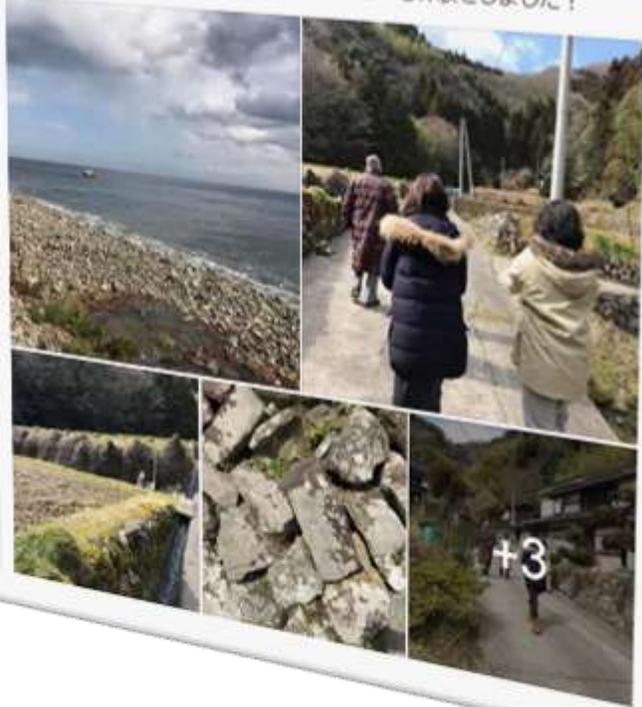
## 東鵜島

佐渡アイランド集落ツーリズム@東鵜島

地名の鵜島とは、写真の小島が鵜が羽を休める島だからだそうです！

急な坂道を登ると、石垣の欄田が見えてきます。石垣は佐渡では比較的珍しい！

既に雪解け水が満々と流れ、香のおとずれを感じる体験をしました！



+3

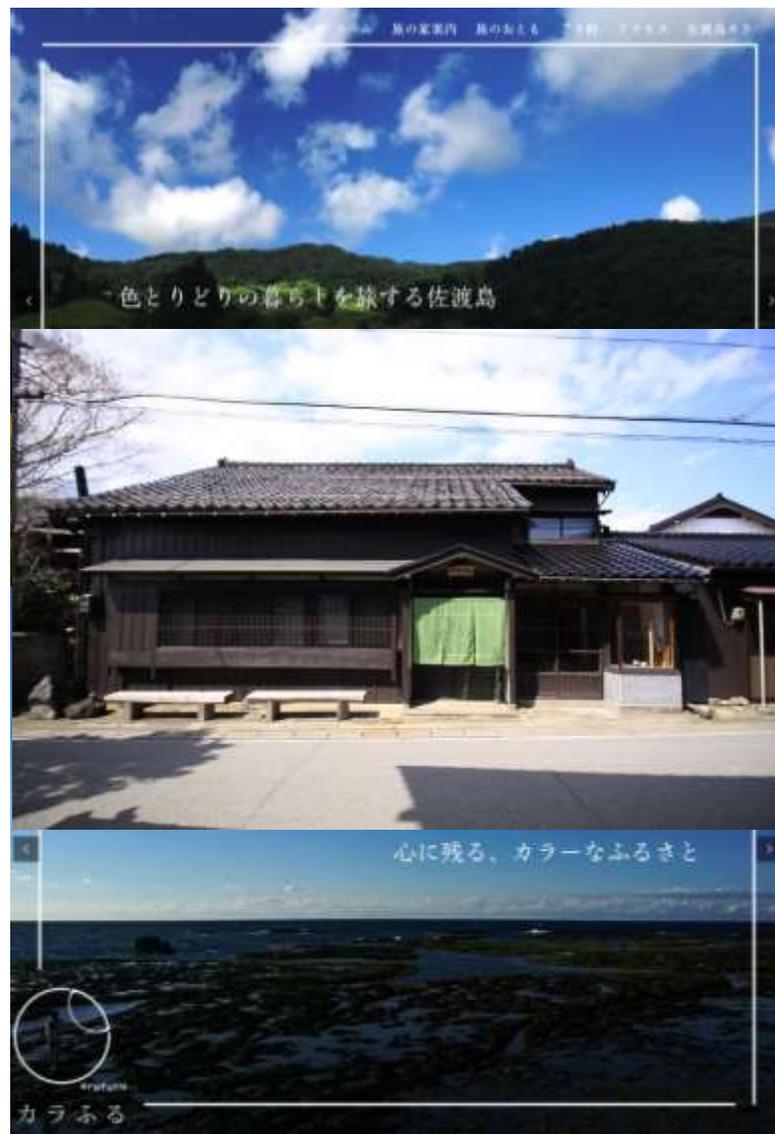
【出典】facebookの室岡ひろしページ『佐渡アイランド集落ツーリズム』

(左から宿根木、松ヶ崎、東鵜島)

# ▼ 『さどんぼ』 × 『カラふるカネモ』 などの可能性



×



＝

【観光地域づくり】  
その日は、その集落を堪能する。

【出典】エンジョイプラン『さどんぼ』  
<https://enjoysado.net/experience/index.php>

【出典】『ぐるり竹とたらい湯の宿 | カラふるカネモ』  
<https://carafuru.jp/>



10/12(sat)

**民家再生**

## 民家フォーラム 2019 in 佐渡

いとしげな島 芸能と民家を引き継ぐ

日本民家再生協会では、毎年「民家フォーラム」を開催しております。第22回(2019年)は新潟市で開催します。開催地は、日本三大や伊勢など、中世までに政庁に置かれた百官や守護人が治められてきた歴史があり、また北前船西回り船路の寄港地でもあったこの地には、真珠文化、商人文化、農村文化、漁村文化と多彩な文化が残ります。龍神台や寺社、民家住宅、船大工の家など、バラエティに富んだ建築が多くあり、目の覚めるところが満載しています。佐渡を舞台に、建築技術や文化継承、空き家問題について考えるシンポジウムを行います。魅力あふれる佐渡へぜひお越しください。

**シンポジウム**

【参加費】1,000円  
※佐渡市には無料、当日「佐渡観光サービスカード」持参で無料となります。

【会 場】金井能楽堂(新潟県佐渡郡佐和田町371)

11:00～開場、受付 11:30～開演式  
11:40～12:00開演(佐渡市草履舞踊)  
12:10～12:30開演(舞臺座談会) 14:20～14:30  
14:30～15:15ミニセッション「民家が抱く多岐にわたる課題のつらさ」  
【コーディネーター】豊田真由子(新潟大学 産学連携推進センター教授)  
【MC(司会)】菅野健太郎(公益財団法人 舞臺文化財団 専務理事)  
進行司会、司会兼MC: Teppei Inoue(建築家・事務所)  
座談会MC: 佐渡メディアサポートセンターコーディネーター 川上西良(日本民家再生協会正会員、佐渡テレビ放送局代表)

15:00～閉会の式 16:30終了

お問い合わせ・お申込みについては、裏紙、またはウェブサイトをご覧ください。

日本民家再生協会  
JAPAN MINKA REPAIR ASSOCIATION  
〒951-8518 新潟県新潟市中央区大町1-1-1  
TEL:0251-2316-0411 FAX:0251-2316-0442  
http://www.minka.or.jp



全国大会の佐渡開催を足掛け4年で実現させました！

空き家利活用の機運を醸成！



# ▼Lifeseeing！ 物を観る から 人に逢う へのシフト

## ▼DMOとは・・・

Destination Marketing/Management Organization：  
デスティネーション・マネージメント/マーケティング・  
オーガニゼーションの略

観光物件、自然、食、芸術・芸能、風習など地域にある  
観光資源に精通し、地域と協働して観光地域づくりを  
行う法人のこと。

## ▼DMOとDMC (Company) の違い

- DMO＝公共性重視（業界団体）：Marketing中心  
⇒地域をプロモーションし、知ってもらい、来てもらう
- DMC＝営利性重視（民間企業）：Management中心  
⇒来てくださる人に対して、実際の手配や体験を提供する

私は、DMOとは『旅行商品の地産地消を推進する組織』  
のことだと理解しています。

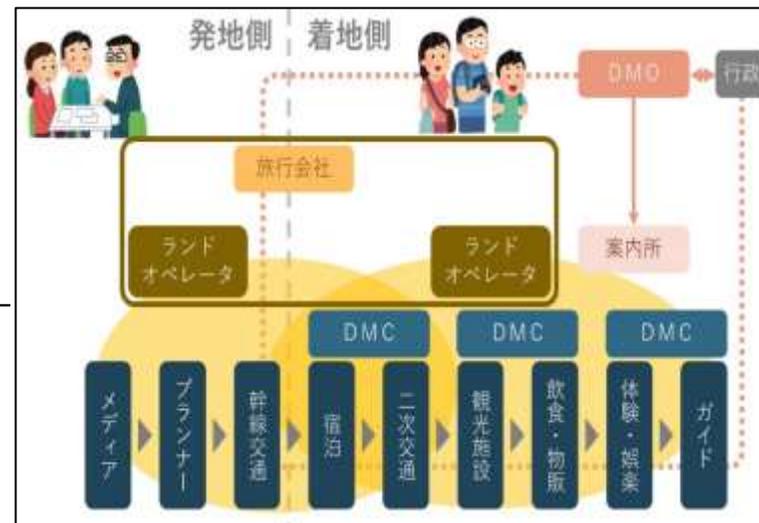
DMOづくりの精神は、下記ではないかと思えます◎

D ダメで M もともと O OKよ！

**Not Sightseeing ,  
But Lifeseeing !**

**物を観る から  
人に逢う へのシフト◎**

【室岡作成】滞在型観光のキャッチコピーイメージ



【出典】京都観光のCMOのブログ

# ▼関係人口×ローカルプロジェクトのつくり方について

◆2018年9月8日（土）@金井コミュニティセンター  
『ソトコト編集長の指出一正さんと対話して考える、  
関係人口×ローカルプロジェクトのつくり方』

【関係人口】とは・・・住んでいなくても地域に関わる人、応援する仲間のこと。自分のかたちでまちと関わりたいとする考え方（観光以上、移住未満）。

【関係案内所】とは・・・観光案内所ではなく、人と人との関係を案内する場所。外の人に関わってもらうためのサービスではなく、関わりたくなる雰囲気や隙間（弱点）＝『関わりしろ』をヨソモノと共有できる場所。

平成30年度  
佐渡地域づくり  
セミナー

ソトコト編集長指出一正さんと  
対話して考える

参加費  
無料!  
※交流会あり  
(実費)

関係人口  
×  
ローカル  
プロジェクト  
のつくり方

主催 佐渡地域振興局  
共催 佐渡市  
企画・運営 新潟県NPO・  
地域づくり支援センター  
(認定NPO法人新潟NPO協会・  
NPO法人まちづくり学校)

平成30年9月8日(土)  
午後1時30分～午後5時  
(開場13時～)



## 【概要】

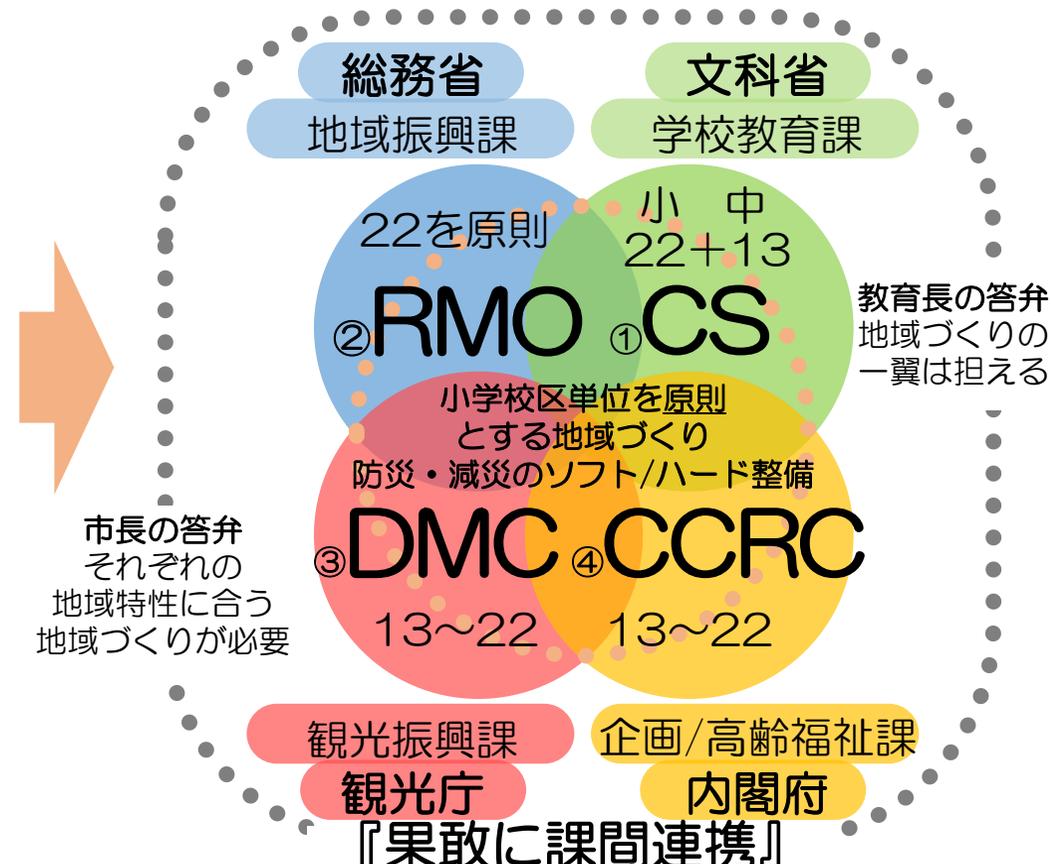
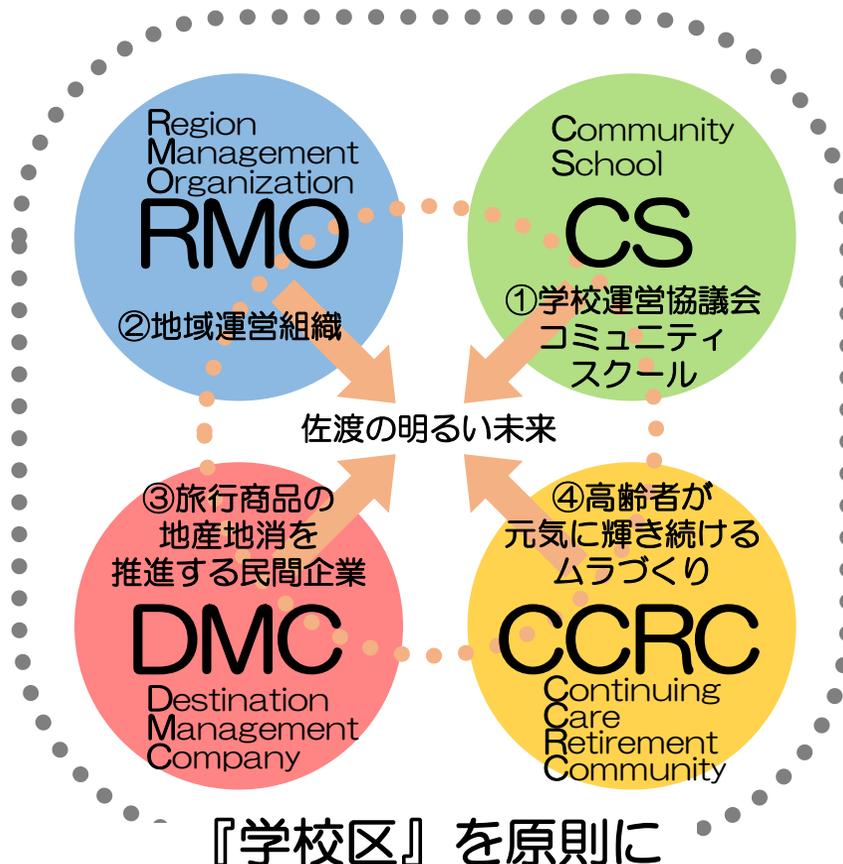
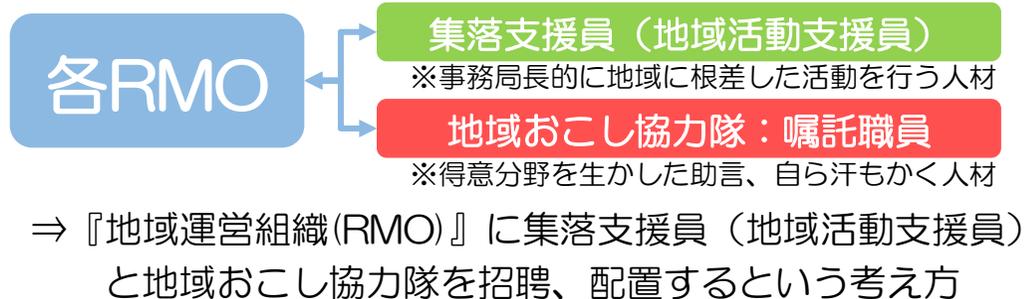
- ・ イワナやタナゴや自然など、人間がつくることができないものが残されている場所こそ、豊かな地域である。
- ・ かっこよい生き方とはどういうことなのか考えよ。
- ・ 自分たちの足元にあるもの、小さな視点を大切にせよ。
- ・ 関係人口は、むやみに増やせない。数にはこだわらない。
- ・ 地域内の人たちが面白がると外の人たちがのぞきたがる。
- ・ 地方創生の最重要項目として『関係人口』と『関係案内所』というキーワードが盛り込まれた。
- ・ かつてはお金でモノを買うことで自己承認感を得ていた。2000年代は観光や資格取得など体験を買うことで自己承認感を得ていた。今は、お金を使って『関係』を買う時代になってきた。
- ・ 『私が発見した』という喜び、他人事⇒自分事になることが大切。
- ・ ハレの日よりもケの日を大切に。玄関よりも勝手口から入るイメージ。『あたりまえの日常』を楽しむ。
- ・ 『地域を編集する』という視点を大切に。
- ・ 関係人口×ローカルプロジェクトのソーシャルな視点
  1. 関係案内所
  2. 未来をつくっている手応え
  3. 『自分ごと』として楽しい

# ▼小学校区単位を原則とする地域づくり①⇒②⇒③⇒④

## ◆佐渡市における『地域運営組織(RMO)』

昨年度、NPO法人・かみえちご山里ファン倶楽部 関原剛氏「地域づくり公開セミナー」(7/3)にて佐渡市の地域運営組織の適正な規模としては、22の小学校区が最も近いイメージ。

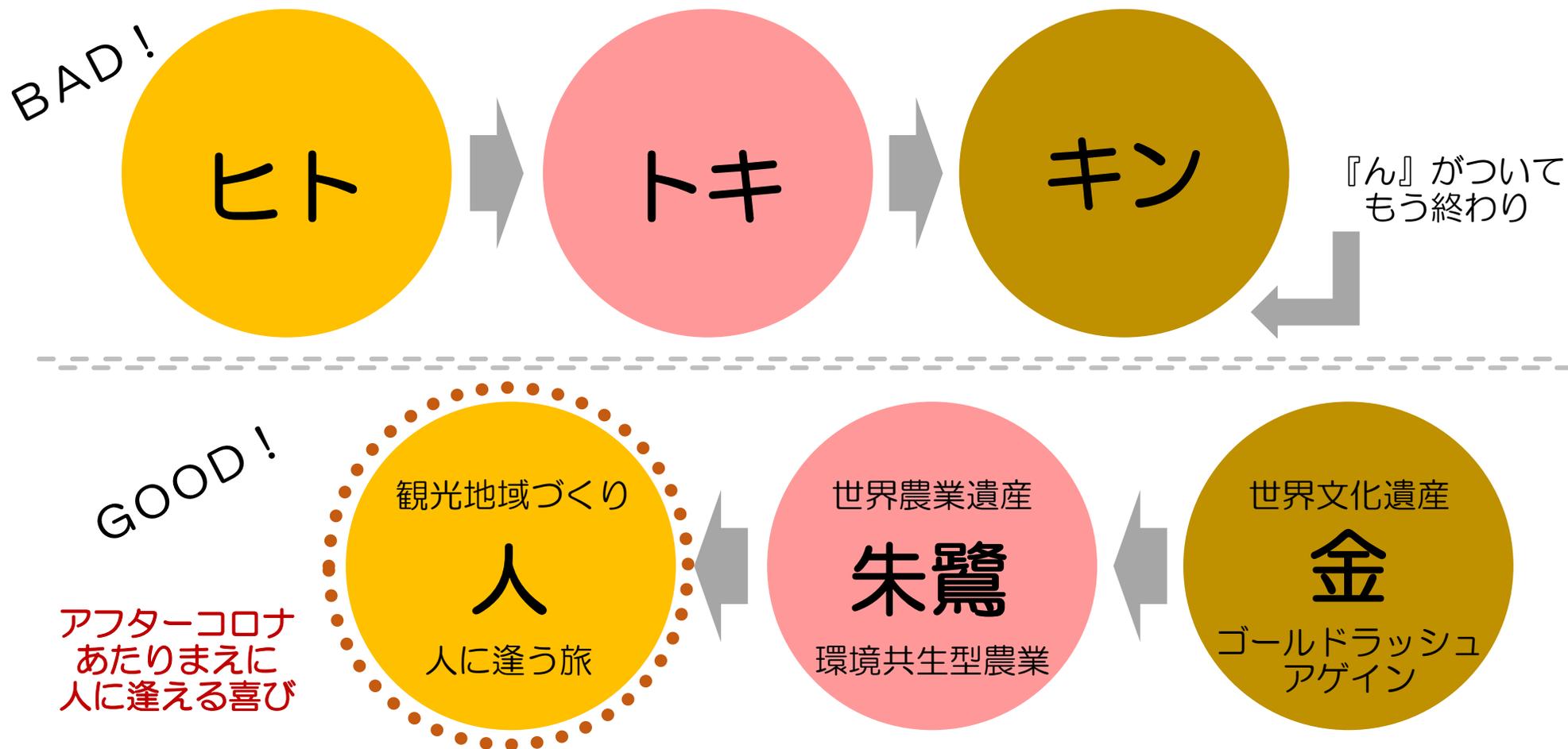
⇒『学校区』を原則に地域づくりを進めるべき！



# ▼ヒト⇒トキ⇒キン：しりとりによる佐渡らしさの伝え方 24

## ◆人に逢う観光 ≡ 観光地域づくり 佐渡の三大地域資源

大正大学地域創生学部の学生の地域実習で、学生と意見交換をする機会を得た。佐渡の地域資源は、色々あるけれど、人やトキや金山ではないか。気付いたことは、しりとりで佐渡らしさを伝えることができる。しかし、ヒト⇒トキ⇒キンと続くと、しりとりは終わってしまう。観光地域づくりの中で逆の流れをつくることできれば、リピーターの増加、関係人口の創出、ひいては観光振興になるのではないかと考えてたどり着いた。



# ▼さどの島銀河芸術祭の拡大解釈の可能性について

◆芸術（アート）と自然（ネイチャー）は対義語である。

⇒アート（新たに用意する数十カ所）のみならず、今ある佐渡の資産を有効に活用する！ ∴拡大解釈する！

芸術

⇒さどの島銀河芸術祭

自然的  
芸術

⇒世界遺産暫定リスト

芸術的  
自然

⇒世界農業遺産

自然

⇒日本ジオパーク

インスタレーション&  
芸能など元々ある芸術



3つの構成資産  
浮遊選鉱場、笹川集落etc



環境共生型農業  
水田/棚田とトキ



全島10のジオスポット  
奇岩や断層や自然風景





前向きな島づくり  
Positive Island SADO

◆佐渡のコンセプト：『前向きな島づくり』  
コップに半分水が入っているとき、『もう半分しかない』と嘆くよりも『まだ半分もあるじゃないか』と捉えよう！人口減少に端を発するあらゆる衰退をプラス思考で捉え、トップランナーとなることで、この県、この国を引っ張って行こう！

【①大目標】佐渡市民の佐渡市民による  
佐渡市民のための地域づくり

↓そのためには

【②中目標】佐渡アイランド集落ツーリズム構想  
佐渡の農山漁村の生業を大切に、集落でかけがえのない時を過ごす人と人がつながっていく世界観

↓現在進行中

【③小目標】小学校区単位を原則とする  
地域づくりを全島へ

松ヶ崎集落での古民家再生の宿等を中心とした  
地域づくりの横展開



『前向きな島づくり』  
のポーズ

# ▼議会だより：『前向きの島づくり』という考え方



一般質問

室岡 啓史 議員

## 『前向きの島づくり』という考え方



**【質問】** 佐渡の農山漁村の生活を大切に、集落でかけがえない時を過ごす人と人がつながっていく世界観、「佐渡アイランド集落ツーリズム構想」の実現を私は目指している。最上位計画である佐渡市将来ビジョン改定の際、「前向きの島づくり」という考え方をそもそも論として明文化する必要を感じる。佐渡市民の皆様とともに、心持ちからプラス思考に変えるという発想。カラ元気からはまる本当の元気があるのではないか。私の考えたタイトル・ロゴはいかがか。

ロゴ等について一つのアイデアをいただいたと思う。市民の皆様には何か一番わかりやすいか、一つの材料として承らせていただく。

行政視察で訪れた岡山県奈義町で「子育て応援宣言」との垂れ幕。平成26年の合計特殊出生率が2・81。子育て世帯のうち約5割が3人以上の多子世帯である。また、兵庫県明石市では、こども総合支援条例を制定。子育て施策に明石市総予算の約2割を投入している。切れ目のない子育て支援への市長の本気度はいかがか。

**【質問】** 持続可能な環境の島づくりについて問う。去る2月、新潟県と東北電力が包括連携を締結。花角英世新潟県知事は、佐渡や粟島において洋上風力や太陽光発電で100%自給する「自然エネルギーの島構想」を掲げた。県と市との連携でプロジェクトが推進していくものと考えるがどうか。

教育長 プラス思考は非常に賛成するところがある。

**【市長】** 安心して結婚・妊娠・出産・子育てをしてもらえる環境整備が必要。子ども若者課を設置し、子ども目線に立った施策構築やサービス提供の仕組みづくりを進めている。今年度は幼児教育・保育の無償化が実施されるが、市として給食費も含めた全面無償化を検討している。

**【市長】** 何事もポジティブにプラス思考で捉える姿勢は同じ思い。タイトル表現、

**【市長】** 地域の雇用や産業の創出といった地方創生につながるものと考えている。新潟県と連携・協力して、積極的に取り組んでいきたい。

**【質問】** 子育てしやすい島づくりについて問う。5月に



前向きの島づくり Positive Island SADO ロゴマーク (室岡制作)

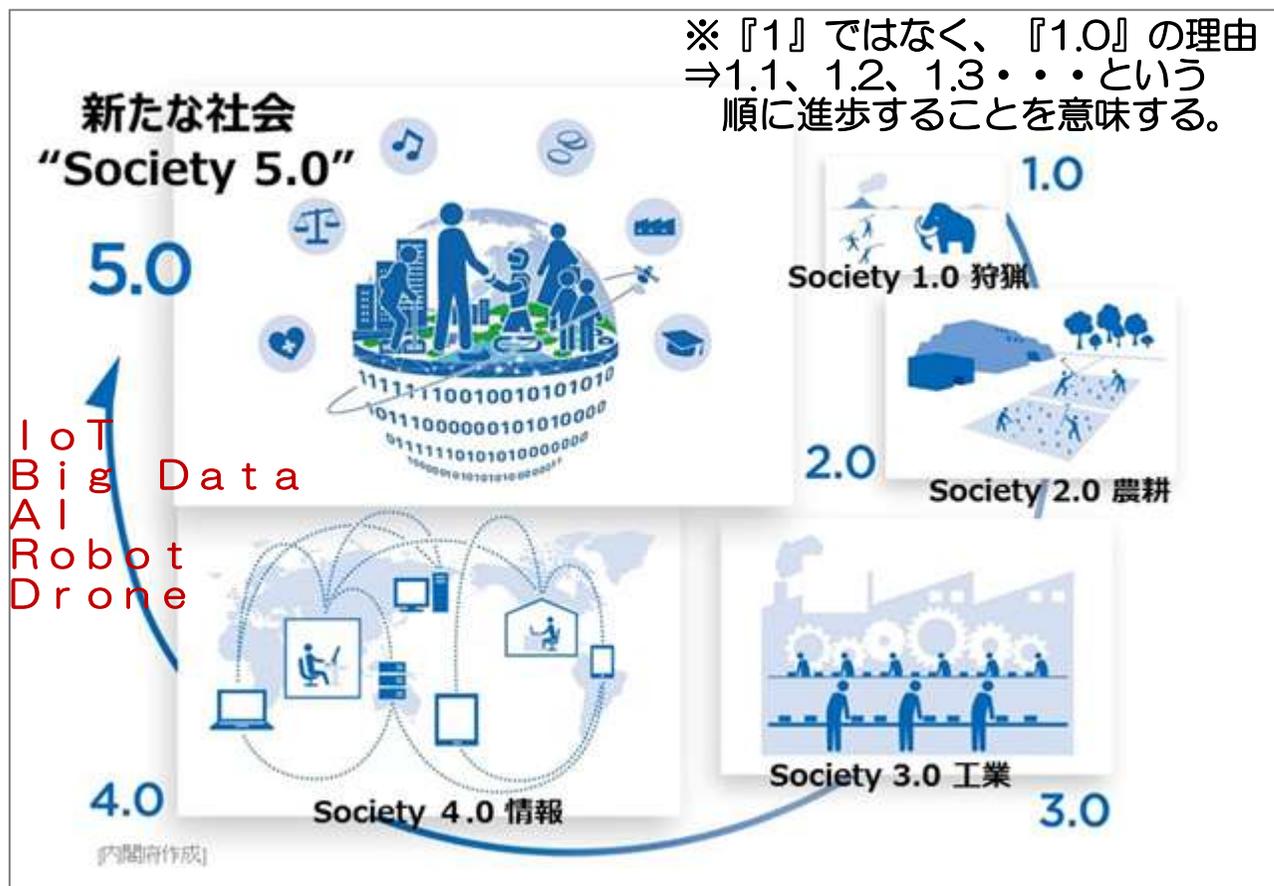
子育てしやすい島づくりについて問う。5月に

行政視察で訪れた岡山県奈義町で「子育て応援宣言」との垂れ幕。平成26年の合計特殊出生率が2・81。子育て世帯のうち約5割が3人以上の多子世帯である。また、兵庫県明石市では、こども総合支援条例を制定。子育て施策に明石市総予算の約2割を投入している。切れ目のない子育て支援への市長の本気度はいかがか。

# ▼Society (ソサイエティ=社会) 5.0とは・・・

◆超スマート社会、2045年にAIが人類の知性を超える！？=『特異点』

※『1』ではなく、『1.0』の理由  
⇒1.1、1.2、1.3・・・という  
順に進歩することを意味する。



【出典】内閣府ホーム＞内閣府の政策＞科学技術政策＞Society 5.0

▼究極の哲学：人は何のために生きるのか？

人は何のために学ぶのか？人は何のために働くのか？人類はどこから来たのか？この世は誰がつくったのか？神は存在するのか？ヒマが生まれることで、人は問を立てて考える必然性が今よりも強くなるのではないか？

▼人類の進化のプロセス

- ①狩猟社会
- ②農耕社会
- ③工業社会
- ④情報社会
- ⑤〇〇社会⇒超スマート社会

▼地方創生に追い風ではないか？

AI(人工知能)やスマートロボットの活躍による地方で営む一次産業の人材不足解消。首都圏でのオフィスワーカーの雇用喪失。都市⇒地方への人口の流動がおり、地方に光が落ちるのではないかと推測している。

▼一次産業～二次産業～三次産業

一次産業ほど、AIがサポート役に？  
三次産業ほど、AIが取って代わる？



【出典】エン転職『二次産業って？』

# ▼SDGsの取り組み ⇒ SaDoGsへ

## ◆SDGsとは・・・

持続可能な開発目標のことで、Sustainable Development Goalsの略。2015年に国連本部で日本を含む193の加盟国の合意の下で採択された「世界を変革するための17の目標と169のターゲット」のこと。持続可能性を地球規模で考えた時に、非常に重要な目標であり、一部民間企業や日本青年会議所等も力をいれてSDGsの実現に取り組もうとしている状況にある。

SDGs  
a o a h i m a

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



【出典】【1分で分かる】世界を変革するための17の目標「SDGs」

## ◆佐渡市の取り組み・・・

トキとの共生を目指す環境共生型農業をはじめとする生物多様性の推進、レジ袋の有料化、消費者協会が取り組む3010運動、クールビズやゴーヤカーテンをはじめとするクールチョイスなど、既に佐渡市として取り組んでいるSDGsはたくさんある。

⇒まずは情報の整理、佐渡市将来ビジョンへの掲載をするべき！

## 市議会議員になるには

### 市議会議員(市議)になるための2つの条件

市議は、学歴不問の職業です。

市議に求められる条件、つまりは、市議会議員選挙への立候補条件は以下の2つだけです。

- ・満25歳以上の日本国民
- ・3カ月以上、立候補する市内に住んでいること

基本的に、これら2つの条件を満たした人に、市議への道が開かれます。

なお、出馬の際には供託金30万円(政令市市議は50万円)が必要になります。供託金とは、一時的に預けるお金のことで、一定の得票数に達すれば、選挙後に戻されますが、達しなければ没収されます。

### 「20代・30代の市議」はどのくらいいる？

市議になるまでの典型的パターンは、まず自治会やPTAなどを通じて地域コミュニティのために長年活動し、地元での信頼と評価を確立してから出馬、当選するというものです。

このパターンでは、足元を固めるまでに時間がかかるため、多くの人が中高年になってから市議職に就くようです。

そのため、市議全体に占める60代以上の市議の割合は、政令指定都市で29.8%、一般市議では42.6%にも達しています。

一方、30代以下の若手市議は政令指定都市で16.2%、一般市議で8.7%とまだ少数ですが、ここ数年着実に増加しています。

### 「金なし・コネなし」の若手が選挙に勝つコツ

若手市議の内、自営業者だった人は、地元の青年会などの推薦を受け出馬するケースがあるようです。

一方、自ら手を挙げて当選した若手市議には、学生が議員の仕事を経験できる議員インターンシップや、政党、もしくは民間が主催する政治塾などに参加したり、国会議員の秘書職を経験したりなどして、政治や選挙を学んだ人が目立つようです。

また、若手候補の弱点は、資金不足と地域のキーパーソンたちとのコネ不足といわれますが、若い市議は、こうしたハンデを乗り越える選挙戦を展開して当選しました。

彼らの戦い方を見ると、若手が選挙に勝つコツは主に4つあるようです。

#### ■ 1. 学生時代の同級生を巻き込む。

学生気分が残っている若い世代は、声をかけると、部活感覚で応援してくれたり、ボランティアスタッフになって活動を支えてくれたりする傾向があるといえます。

#### ■ 2. 年配者を味方に付ける

地元自治会などに顔を出し、自治会長など、地元の名士に支援を仰ぎます。「コネなし」候補も、名士が支援者になってくれれば、名士の人脈を生かして支援のネットワークを広げられます。

#### ■ 3. 足を使って戦う

駅前では通行人にあいさつしながら、市政についての自分の考えを綴ったチラシを配る「駅立ち」、あいさつしたり、チラシを配ったりしながら自転車で地域を回る「自転車遊説」などの活動を毎日行います。

体力勝負の活動で若さをアピールしながら、顔と名前を有権者に浸透させます。

#### ■ 4. 選挙用品は手づくりやレンタルでそろえる

出馬には数百万円はかかるという話をよく耳にしますが、工夫すれば若手でも手の届く範囲の選挙資金で出馬できるといえます。

若手市議たちは、若さによるハンデを、若さならではの特長と知恵で解決し、市議の座に就いたようです。

# ▼地方議員の『なり手不足』は52%！？

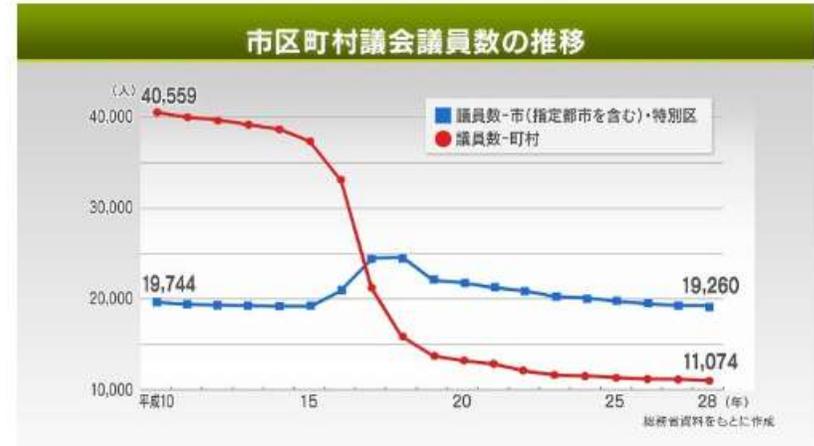
## ◆立教大学 教授 外山 公美さんの解説

現在、地方議会は様々な課題に直面しています。その一つが、地方の町村議員の「なり手不足の深刻化」という問題です。

ご存じのように、わが国では、国の唯一の立法機関として国会が置かれています。また、都道府県と市区町村にも地方議会が設置されています。国会も地方議会も選挙で選ばれた議員が政策決定をおこなう点では相違がありません。

このうち、市区町村は基礎的な地方公共団体として、私たちの生活に密着した身近な事務を取り扱っていますので、その政策決定のために私たちの代表者によって構成される議会は、極めて重要な役割を演じています。特に小規模な町村議会においては、一般的に議員と住民との距離が近く、地域課題をきめ細やかに把握し意思決定に反映させるといふ、地域住民の代表としての機能がより強く求められています。

地方議会の議員数は、各地方公共団体の条例によって定数が定められています。



近年、特に町村議会の議員数は大幅に減少しています。この要因には、もちろん、いわゆる「平成の大合併」によって市町村の数が減少したこともありますが、議員報酬に対応するための財政不足や「なり手不足」つまり「立候補者の不足」なども指摘されています。



【出典】NHK視点・論点 解説アーカイブス

# ▼被選挙権と佐渡市議会議員一般選挙の結果

## 2. 被選挙権

被選挙権は、みんなの代表として国会議員や都道府県知事・都道府県議会議員、市区町村長・市区町村議会議員に就くことのできる権利です。ただし、一定の資格があり、それを持つには次の条件を備えている必要があります。また、被選挙権を失う条件は、選挙権と同様です。[\(選挙権の表を参照してください。\)](#)

	備えていなければならない条件
衆議院議員	日本国民で満25歳以上であること。
参議院議員	日本国民で満30歳以上であること。
都道府県知事	日本国民で満30歳以上であること。
都道府県議会議員	日本国民で満25歳以上であること。 その都道府県議会議員の選挙権を持っていること。
市区町村長	日本国民で満25歳以上であること。
市区町村議会議員	日本国民で満25歳以上であること。 その市区町村議会議員の選挙権を持っていること。



## 開票結果

氏名	当落	党派	得票数
佐藤さだむ	当	無所属	2,182.085票
北けい	当	無所属	1,929票
ひろせ大海	当	無所属	1,855票
山田のぶゆき	当	公明党	1,795票
坂下よしひで	当	無所属	1,704票
さとうたかし	当	無所属	1,590.913票
平田わたる	当	無所属	1,577票
林純一	当	無所属	1,459票
近藤和義	当	無所属	1,449票
中川けんじ	当	無所属	1,428.554票
かねた淳一	当	無所属	1,401票
山本たかし	当	無所属	1,324.541票
中川なおみ	当	日本共産党	1,310.572票
室岡ひろし	当	無所属	1,143票
後藤ゆうすけ	当	無所属	1,115票
駒形のぶお	当	無所属	1,107票
あらい真理	当	無所属	1,107票
山本けんじ	当	無所属	1,105.328票
中村よしお	当	日本共産党	1,105票
上杉いくこ	当	無所属	1,054票
稲辺茂樹	当	無所属	970票
		無所属	911票
		無所属	908票
		無所属	795票

### MEMO

#### 被選挙権の資格年齢

被選挙権の資格年齢は、選挙期日（投票日）に達していればよいので、立候補の時点ではまだ上の表の年齢でなくてもよいとされています。

【出典】総務省：なるほど！選挙

▶2020年4月12日執行：佐渡市議会議員一般選挙の結果

告示日 2020年04月05日（日）

任期満了日 2020年04月17日（金）

執行日 2020年04月12日（日）

(単位：人・%)

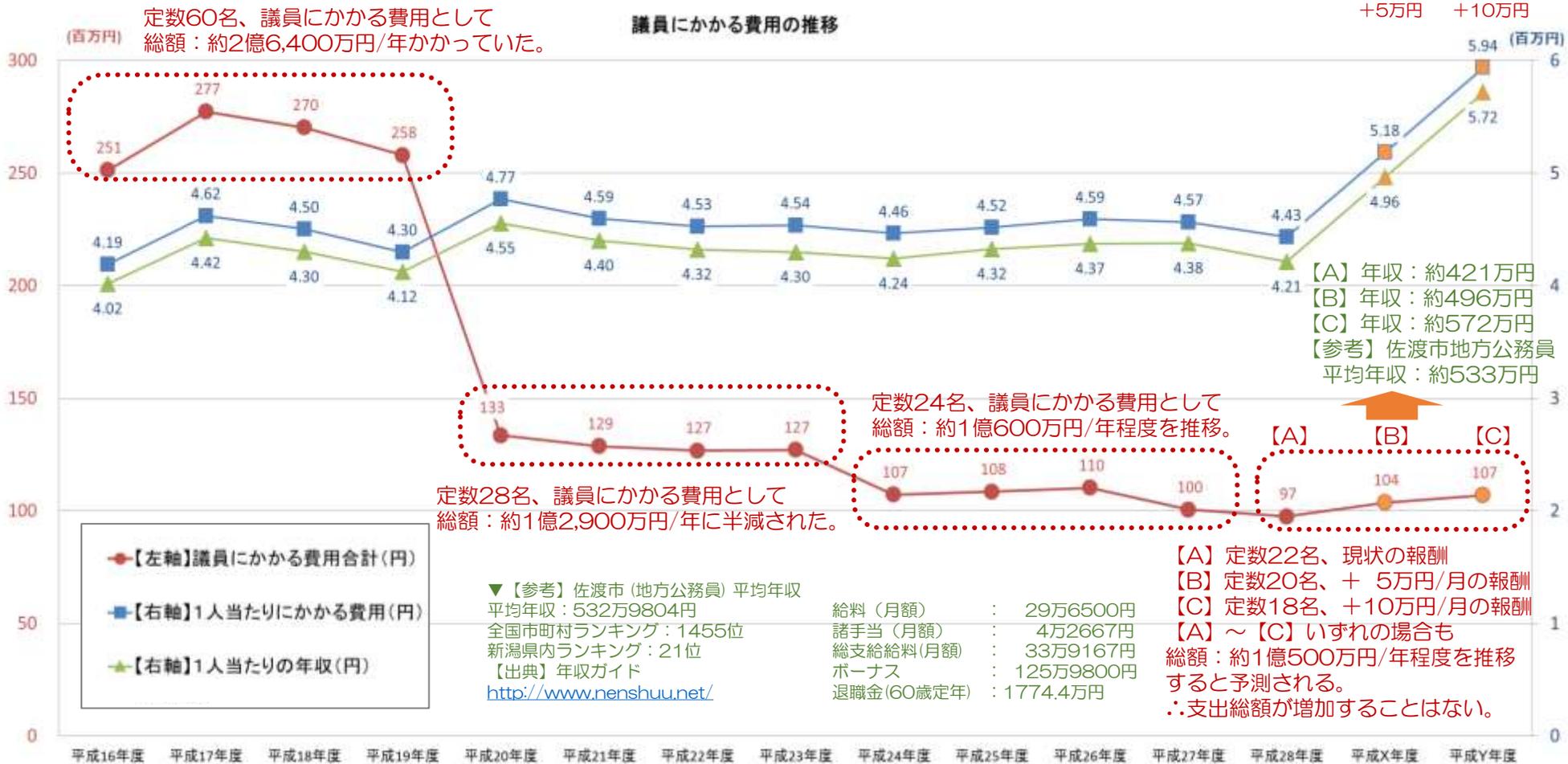
	男	女	計	
選挙当日の有権者数	22,218	24,310	46,528	
投票者数	当日投票者数	9,397	9,097	18,494
	期日前投票者数	6,489	7,603	14,092
	不在者投票者数	205	195	400
	合計	16,091	16,895	32,986
投票率	72.42%	69.50%	70.89%	

【出典】佐渡市選挙管理委員会

# ▼【表抜粋&グラフ】議員にかかる費用の推移

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成X年度	平成Y年度
【左軸】議員にかかる費用合計(円)	¥251,278,618	¥277,272,592	¥270,176,276	¥257,894,883	¥133,485,877	¥128,635,024	¥126,751,383	¥127,046,406	¥107,120,523	¥108,415,310	¥110,162,454	¥100,439,978	¥97,495,300	¥103,662,940	¥106,850,580
【右軸】1人当たりにかかる費用(円)	¥4,187,977	¥4,621,210	¥4,502,938	¥4,298,248	¥4,767,353	¥4,594,108	¥4,526,835	¥4,537,372	¥4,463,355	¥4,517,305	¥4,590,102	¥4,565,454	¥4,431,605	¥5,183,147	¥5,936,143
【右軸】1人当たりの年収(円)	¥4,016,470	¥4,423,298	¥4,299,416	¥4,122,724	¥4,554,472	¥4,399,448	¥4,321,318	¥4,298,105	¥4,239,066	¥4,324,924	¥4,371,008	¥4,376,385	¥4,211,605	¥4,963,147	¥5,716,143

↑2名 減らして +5万円  
↑4名 減らして +10万円



市民皆さんに信頼され、信託に応える

～制度の紹介編～

見て、聞いて、知って、参加する

いまを理解し、ともに健全な未来へ

## みんなの上越市議会



## 上越市議会

平成30年5月発行

上越市議会がマニフェスト大賞優秀賞！  
地域に合った議会改革検討が評価！

## ● 市民と市議会、市長の関係

上越市議会は、公正性及び透明性を確保し、市民に開かれた議会を目指すことを基本としています。そのため、①市の意思を決定する機能 ②市政運営を監視する機能 ③政策を立案する機能 ④条例の制定や改廃をする機能 の強化と議会改革に努めながら、市民の信託に応え、市民の福祉の向上及び公正で民主的な市政の発展に寄与することに取り組んでいます。



市民は市長側（執行機関）、議会側（議事機関）、どちらでも相談、または要望できます。議会は、市長の目の届きにくい政策などを補う役割もあります。両者は最終的に市民生活・市民福祉の向上のために市政を担っています。

地方自治制度は、首長（市長）と地方議会（市議会議員）という2種類の代表を住民（市民）が直接選挙で選ぶ二元代表制という仕組みになっています。

※国の政治の仕組みは、国民が国会の議員を選び、国会が国会議員の中から内閣総理大臣を指名します。これを議院内閣制と言います。

【出典】みんなの上越市議会 上越市議会

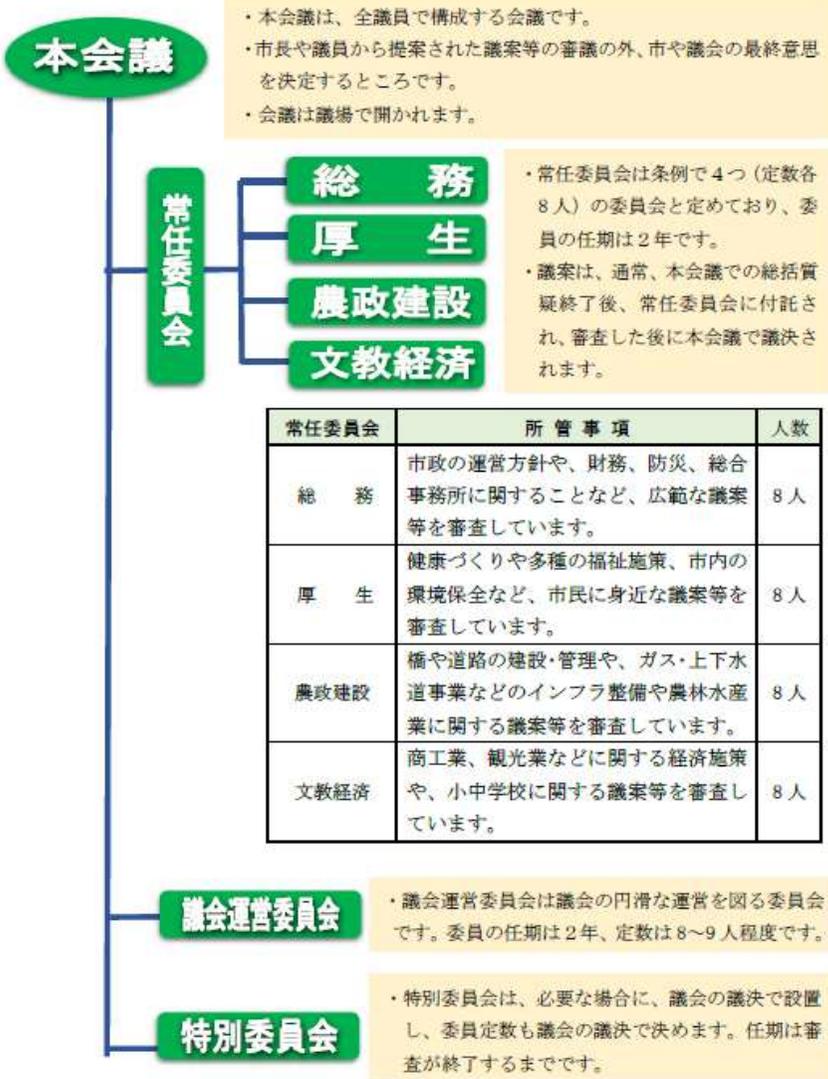
# ▼市議会の権限と開かれる会議の種類

市議会は、市民を代表する機関として十分な活動ができるよう、地方自治法などにに基づき、次のような権限を持っています。

権限	内容
<b>議決権</b>	条例の制定や改廃、予算の決定、決算の認定、一定額以上の契約の締結、市の重要な財産の取得または処分等の決定をします。(地方自治法第96条)
<b>選挙権</b>	市議会の議長、副議長、選挙管理委員などの選挙をします。(地方自治法第97条、第103条、第118条、第182条)
<b>同意権</b>	市長が副市長、監査委員、教育委員会委員などを任命するとき議会の同意を与える権限です。(地方自治法第163条、第196条第1項など)
<b>検査権及び監査請求権</b>	市の事務の執行状況について書類などにより検査し、監査委員に監査を請求することができます。(地方自治法第98条)
<b>調査権</b>	市の事務について調査することができ、必要に応じて関係者の出頭や証言、記録の提出を請求することができます。(地方自治法第100条第1項～同条第11項、第100条の2)
<b>意見書提出権</b>	市の公益に関する事務について、国会や関係行政庁、県などに対して意見書を提出することができます。(地方自治法第99条)
<b>自律権</b>	議会の独立性と自主性を確保するために議会内部の事柄については、自ら決めることができます。(地方自治法第103条～第108条、第120条、第126条～第137条など)

市議会には、本会議や各委員会などさまざまな会議があります。

## ◆地方自治法の規定に基づき条例に定められているもの



【出典】みんなの上越市議会 上越市議会

# ▼法・条例に定められているもの、議員発議の政策条例

## ◆地方自治法の規定に基づき上越市議会会議規則に定められているもの

名 称	内 容
<b>全員協議会</b>	・全議員で構成する会議です。 ・議会の運営や市政に関する重要な事件について、協議または調整を図るため、市長等からの説明及び報告並びに議員間の討議を行います。
<b>各派代表者会議</b>	・会派（所属議員が2人以上）の代表者で構成し、会派間の意見調整及び協議を行います。

## ◆上越市議会基本条例等に定められているもの

名 称	内 容	人数
<b>議会報告会</b>	市民に対し、議会で行われた議案等の審議及び審査の内容について報告する会です。	1 班 8 人
<b>意見交換会</b>	市民の多様な意見をお聞きする場です。 聴取した意見は、課題調整会議で対処方針を決めます。	1 班 8 人
<b>広報広聴委員会</b>	市民との情報の共有を推進するとともに、市民参画の機会の充実を図るために設けられた委員会です。	9 人 ※
<b>課題調整会議</b>	市民の意見及び議員等の政策提言について、議会としての対応方針を協議する組織です。	11 人 ※
<b>政策形成会議</b>	課題調整会議の協議に基づき、共通認識及び政策等の形成を図るため、調査検討を行う必要があると認めるときに置くことができる組織です。	その 都度
<b>勉強会</b>	議会及び議員の政策立案及び政策提言の能力を高めるため、勉強会を実施します。また、多岐にわたる政策課題に対応するため、各分野の専門家や市民などを招き、専門家の知識や市民の知見を取り入れた研修会を行うこともあります。（定例会のない月の21日に開催）	全議員

※現在の人数

名 称	内 容
<b>総務常任委員会</b>	・各協議会は、各常任委員会の委員により構成する会議です。 ・市長等からの市の事務事業の報告、説明を受けるためそれぞれ開催されます。
<b>厚生常任委員会</b>	
<b>農政建設常任委員会</b>	
<b>文教経済常任委員会</b>	

## ◆議員発議による政策条例

### ●上越市中山間地域振興基本条例

平成 23 年 6 月 24 日の平成 23 年第 3 回（6 月）上越市議会定例会で、「上越市中山間地域振興基本条例」を全会一致で可決しました。

この条例は、中山間地域の資源やそれらが産み出す恩恵が市民共有の財産であることを理解し合い、市民みんなで中山間地域を支え、市民が安全に安心して住み続けることができる地域社会の実現を目指すため、中山間地域の振興施策に関することを規定したものです。

### ★第 6 回 マニフェスト大賞 最優秀成果賞受賞

マニフェスト大賞実行委員会（早稲田大学マニフェスト研究所、毎日新聞社共催）が主催する第 6 回 マニフェスト大賞の優秀成果賞部門において、「議員提案による『中山間地域振興基本条例』の制定」が最優秀賞を受賞しました。



### ●上越市地酒で乾杯を推進する条例

平成 26 年 9 月 30 日の平成 26 年第 4 回（9 月）上越市議会定例会で「上越市地酒で乾杯を推進する条例」を全会一致で可決しました。

酒類は、その地域の風土や食文化と深い関わりをもっており、特に上越市は四季折々の豊かな自然に恵まれ、多くの日本酒蔵元をはじめ、ワイナリー、どぶろく製造者などが、地域の特性を生かした酒づくりを行い、全国的な評価を得ています。議会では、上越市の地酒を応援するための方法を検討し、この条例を制定しました。



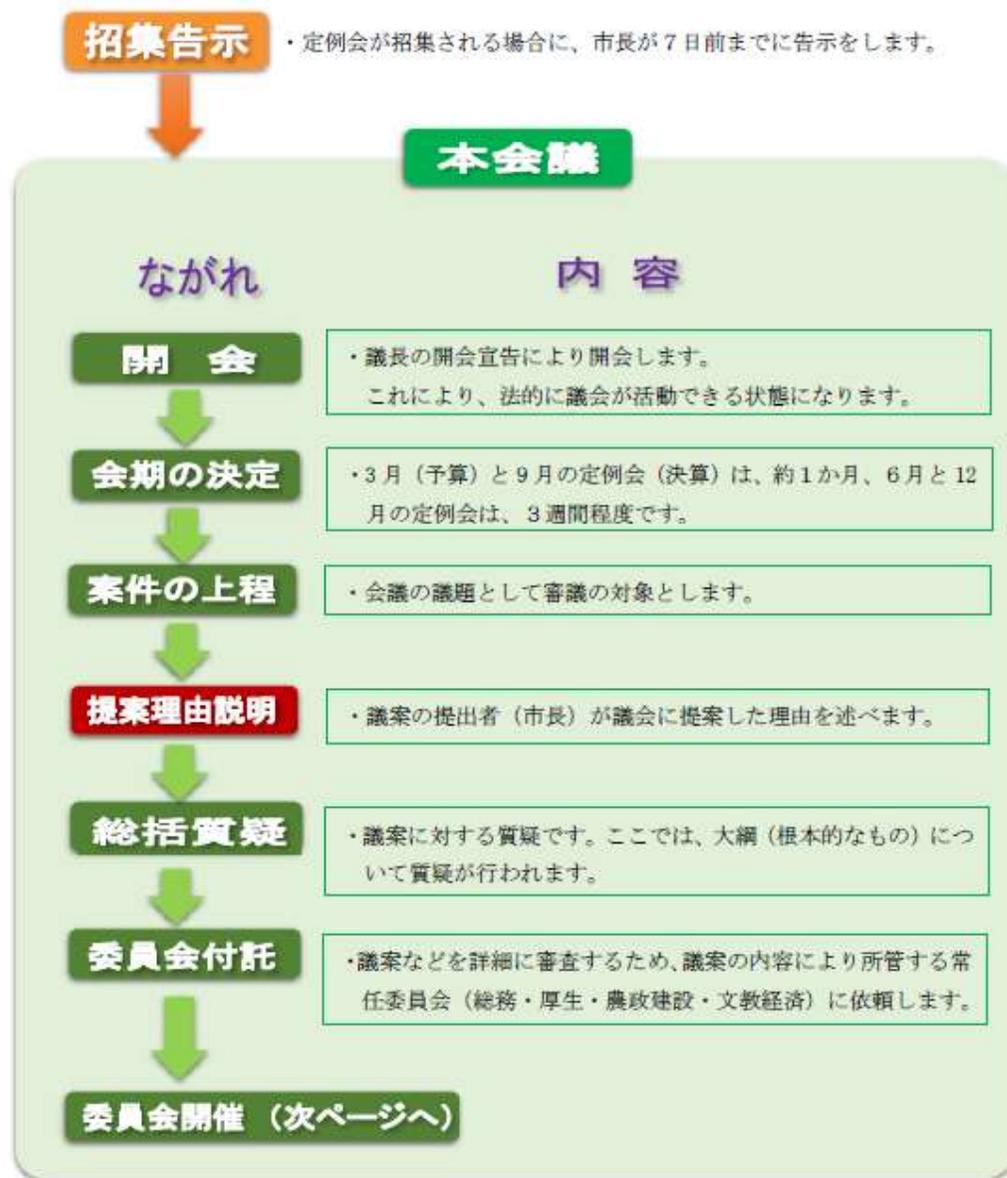
### ●空き家等の適正管理及び活用促進に関する条例

平成 27 年 3 月 27 日の平成 27 年第 1 回（3 月）上越市議会定例会で「上越市空き家等の適正管理及び活用促進に関する条例」を全会一致で可決しました。

近年、老朽化した空き家の放置が全国で問題になっており、老朽化した空き家の放置は、倒壊の危険など周囲に悪影響を及ぼす恐れがあります。

この条例は、所有者、市民、行政の責務と役割の明記や「空き家等対策計画」の策定、空き家等の管理・活用に必要な支援を行うことなどを規定しました。

【出典】みんなの上越市議会 上越市議会



【出典】みんなの上越市議会 上越市議会

# ▼佐渡市の予算・決算を家計に例えると・・・

## ◆佐渡市の予算・決算について単位の「億円」を「万円」に読み替える

2020年度佐渡市一般会計当初予算案は445億円です。

佐渡市の予算も決算も、「億円」を「万円」に読み替えると、佐渡家の家計に見えてきます。

### ▼佐渡市の歳入に占める市税等の内訳

平成30年度佐渡市一般会計決算額：480億円

市税	：	51億円	(10.6%)
地方交付税	：	210億円	(43.8%)
国庫支出金	：	33億円	( 6.9%)
県支出金	：	43億円	( 9.0%)
寄付金	：	2億円	( 0.4%)
市債	：	60億円	(12.5%)
その他	：	81億円	(16.8%)

基金総額：188億円

市債残高：593億円



「億円」を「万円」に

### ▼佐渡家の収入に占める稼ぎ等の内訳

平成30年度佐渡家の家計決算額：480万円

稼ぎ	：	51万円	(10.6%)
祖父母から	：	210万円	(43.8%)
実家の金庫から	：	33万円	( 6.9%)
両親から	：	43万円	( 9.0%)
カンパ	：	2万円	( 0.4%)
借金	：	60万円	(12.5%)
その他	：	81万円	(16.8%)

定期預金額：188万円

借金残高：593万円

## ◆佐渡家の家計の健全化⇒佐渡市の財政健全化に向けては、下記4点あると思います。

①ムダづかいを減らす。

⇒スクラップ&ビルドを進め、あらゆる事業の見直し・改善を図る。

②稼ぎを増やす。

⇒人口減少、企業数減少に歯止めをかける。強い企業や稼げる人材を育成し、法人税や市民税等を増やす。

③もらえるカンパを増やす。

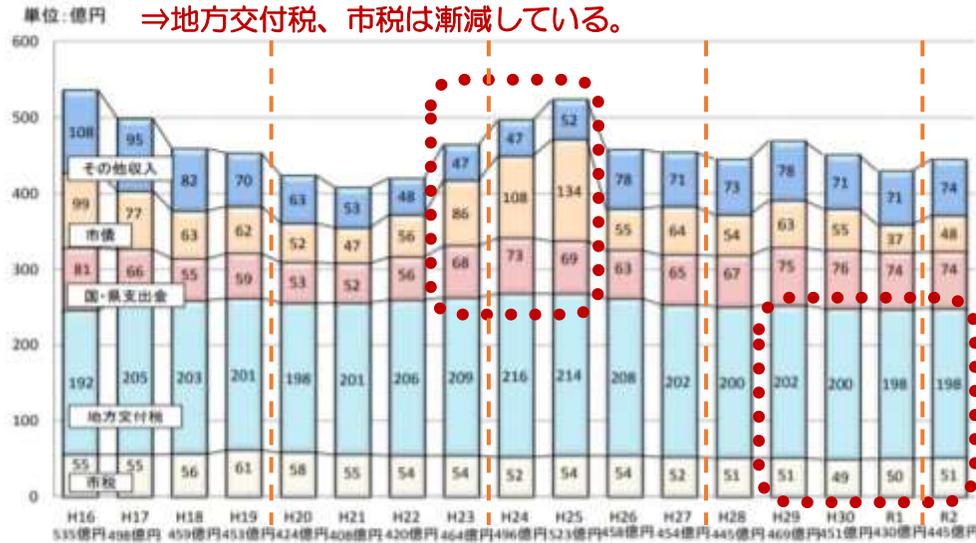
⇒ふるさと納税、企業版ふるさと納税等、個人や法人からの寄付金を増やす。

④もらえる仕送りを増やす。

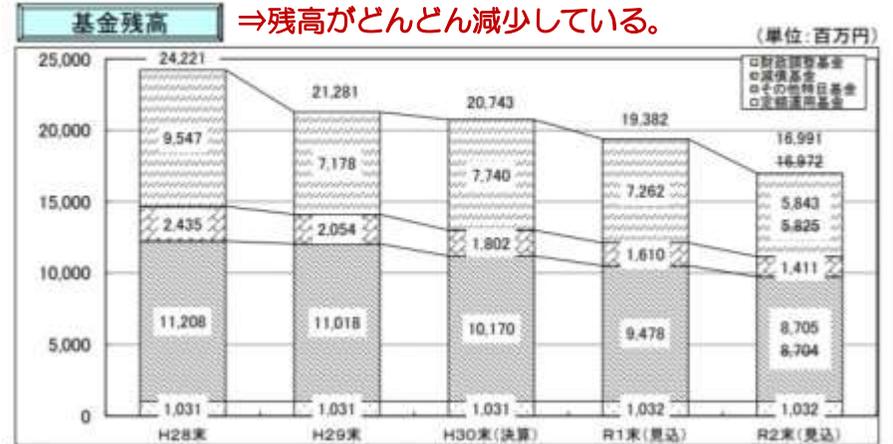
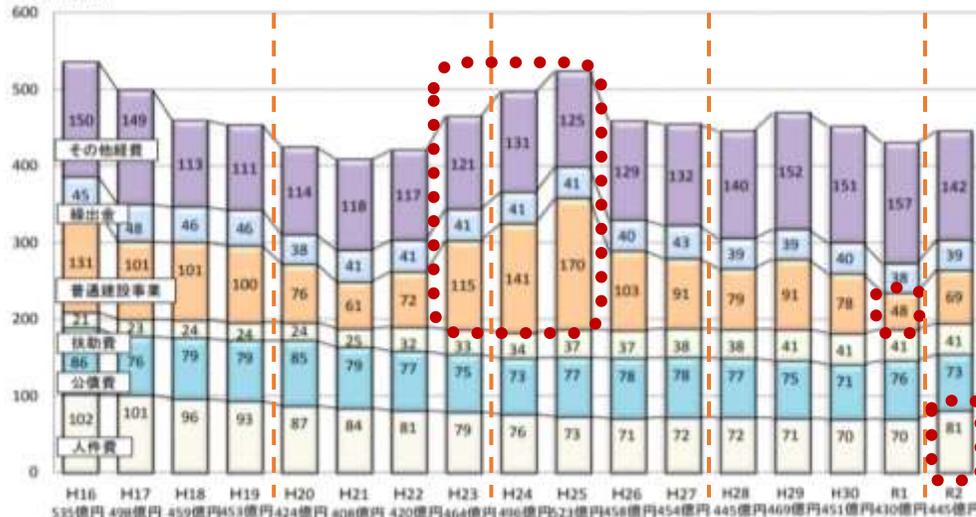
⇒国や県の事業を積極的に活用し、離島のモデルケースとなる。

# ▼佐渡市の一般会計当初予算推移と基金残高について

歳入 ◆未来永劫、持続可能な佐渡市の財政運営が必要！



歳出 ⇒人件費は令和2年度から会計年度任用職員制度が始まり、臨時職員分＝物件費が人件費に組み込まれ急増している。



○ 財政調整基金は、老朽化に伴う公共施設の改修、システム更新等による普通建設事業等の増加に伴う財源調整のため、減少が見込まれる。  
 ○ その他特定目的基金は、地域振興基金における安全・安心まちづくり事業や人材育成事業等への充当、過疎地域自立促進特別事業基金における過疎地域自立促進計画に沿って行うソフト事業への充当、教育文化振興基金における教育の機会均等を図るための奨学金貸与事業等への充当から、今後も基金残高の減少が見込まれる。

財政調整基金は令和2年度当初予算編成に約15億円、5月末までのコロナ対策に約5億円切り崩している。



○ 臨時財政対策債は普通交付税の代替として発行する地方債であり、その発行可能額は普通交付税の算定とともに国が決定しているが、年々、減少傾向にある。  
 ○ 合併特例債は令和元年度に発行していないことから減少が見込まれる反面、その他債は教育施設の老朽化対策に伴う教育債等の発行により増加が見込まれる。

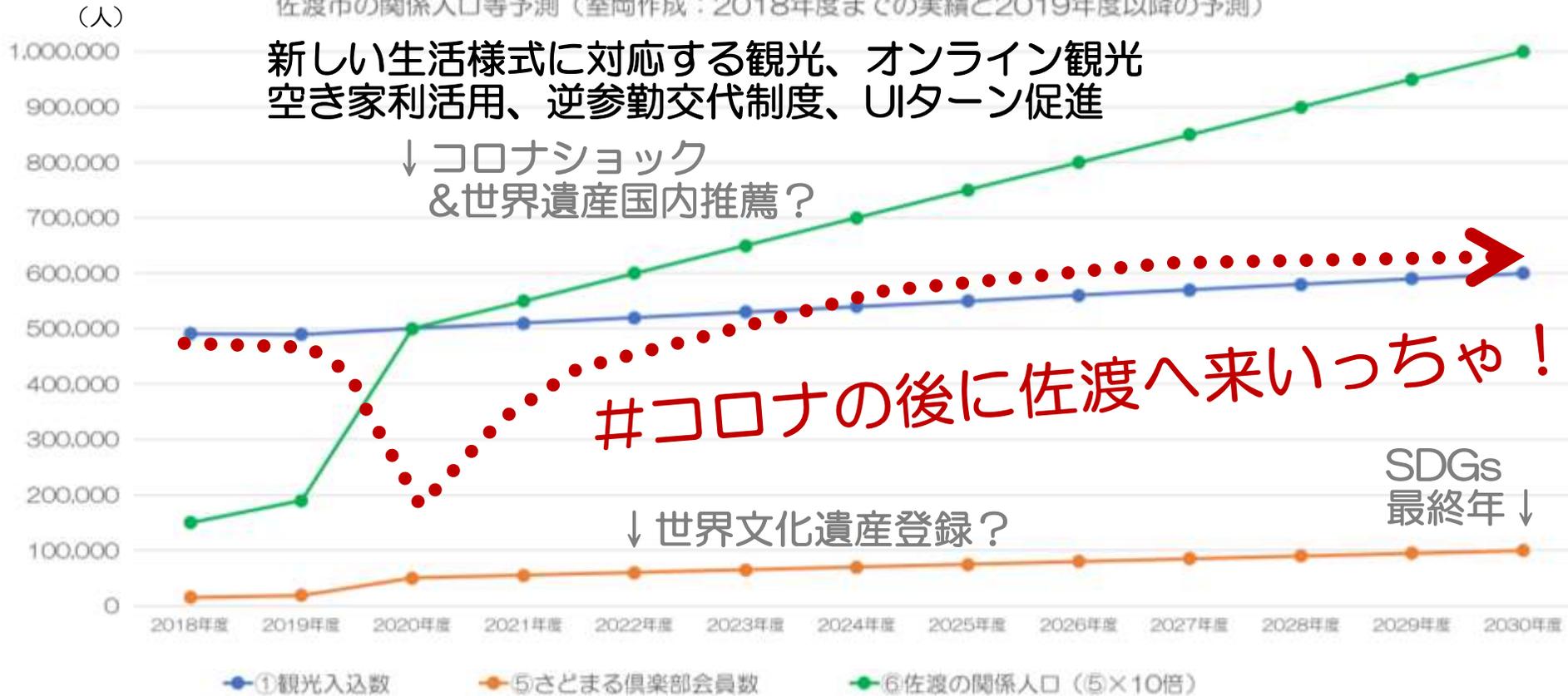
【出典】令和2年度佐渡市一般会計当初予算の概要

# ▼佐渡市の関係人口等予測 (室岡作成：2018年度までの実績と2019年度以降の予測)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
①観光入込数	491,000	490,000	500,000	510,000	520,000	530,000	540,000	550,000	560,000	570,000	580,000	590,000	600,000
②年間宿泊者数	290,000	294,000	300,000	306,000	312,000	318,000	324,000	330,000	336,000	342,000	348,000	354,000	360,000
③うち訪日外国人観光客泊数	26,000	28,000	30,000	35,000	40,000	45,000	50,000	55,000	60,000	65,000	70,000	75,000	80,000
④佐渡汽船利用者数	1,480,352	1,470,000	1,500,000	1,530,000	1,560,000	1,590,000	1,620,000	1,650,000	1,680,000	1,710,000	1,740,000	1,770,000	1,800,000
⑤さどまる倶楽部会員数	15,000	19,000	50,000	55,000	60,000	65,000	70,000	75,000	80,000	85,000	90,000	95,000	100,000
⑥佐渡の関係人口 (⑤×10倍)	150,000	190,000	500,000	550,000	600,000	650,000	700,000	750,000	800,000	850,000	900,000	950,000	1,000,000

2019年12月～ ↑さどまる倶楽部アプリ化、だっちゃんコイン開始 ↑佐渡市は2025年度さどまる倶楽部会員数を10万人と予測！？

佐渡市の関係人口等予測 (室岡作成：2018年度までの実績と2019年度以降の予測)



# ▼『ひとが輝く多世代交流のさどづくり』という考え方

ひとが輝く多世代交流のさどづくり  
 ~ CCRC (生涯活躍のまち) 構想 ~  
 C C R C (Continuing Care Retirement Community)

本講座では、少子高齢化・人口減少・若者不安等が大きな課題となっており、それらの解決の糸口を見出すことが急務とされているところで、この『ひとが輝く多世代交流のさどづくり』についてセミナーとワークショップを開催し、皆さんと議論を深めたいと考えております。




**松田 智生 氏** (三島市住居形成推進センター 企画課長) / ピンチをチャンスに変える日本版CCRC(生涯活躍のまち)  
 専門は、高齢者社会の福祉文化、アフォーミング。2010年よりCCRCの推進を担っており、国内の日本版CCRC構想推進者会議委員/産別アフォーミングを数多く務める。「ミスターCCRC」として日本全国で活躍の第一人者。「日本版CCRCびくむるキー」ピンチをチャンスに変える生涯活躍のまち(「活用」の巻)。

**森原 彰 氏** (一般社団法人事務所 森原建築研究所(代表)) / 福子と周辺地域のCCRC実践を経て佐渡での可能性を考える  
 福子町で、事業仕組(50名以上の住民)を数多く持つ。ゼネコン/ビル/福子(住宅など)、東八幡平線、特別養老ホーム/みどり荘、毛のたけ診療所/もりが、若石/中野町高齢者センター、八幡町と福子町でのプロジェクトも多数実行中。→国産住宅/インテリアアパルナシー 毛産物取引社。

平成30年 **4月15日(日)**  
 ※当日は13:00に開場いたします。  
**あいぼーと佐渡 多目的ホール**  
 (佐渡市両津夷384-11)

① **セミナー** 13:30~15:30 **参加無料 申込不要**  
 ② **ワークショップ** 16:00~17:00 **参加無料 要申込**

※①セミナー後の、②ワークショップへもお気軽にご参加ください。  
 ご希望の方は、お電話かQRコードの申込フォームにて氏名・電話番号をお伝えください。多数のご参加をお待ちしております。

【電話】090-9335-9519 【URL】<https://sado-jc.com/regist/>  
 【※切】4月10日(火) 【担当】佐渡青年会議所 地域力結集委員会(室岡)



**JCI** 佐渡青年会議所  
 Junior Chamber International Japan E.A.S.O

佐渡青年会議所 検索  
 【主催】佐渡青年会議所 【共催】佐渡市

▲4/15(日) CCRCセミナー&ワークショップチラシ

さとの島詠河芸術祭2018 - 市民アートプロジェクト @ 両津夷本町商店街

ひとが輝く多世代交流のさどづくり  
**[SADO ART PLUS+ @ RYOTSU-EBISU]**

佐渡市では、少子高齢化・人口減少・若者不安等が大きな課題となっており、それらの解決の糸口を見出すことが急務とされているところで、7月に「シャッターアート制作」と「バンブーベンチ制作」のイベントを開催し、皆さんと楽しみながら多世代交流のさどづくりを推進したいと考えています！

◆ **ヘタウマなインスタ映えシャッターアート制作** ◆  
 ・ヘタでもいい、ヘタかわいい! を合言葉に、皆さんと一緒に「ヘタウマ」なアートでシャッターアートに挑戦します。  
 ・佐渡市10ヶ所市町村の魅力を10のアート作品にします。(例) 加茂津、東本宮、おけさ橋、金山、前、トキなど) ・大人気! 地域活性化! ためたのさどづくりアート作品はインスタ映えする! 5/4までアップ公開いたします!

◆ **佐渡産竹材を活用したバンブーベンチ制作** ◆  
 シャッターアートを足らぬように、佐渡産竹材でバンブーベンチを制作します。竹を削ってびじったり、ペイントしたりする予定ですが、商店街が歩み寄った人にはお役に立つのではないかと、写真を見てほしい方には、積極的に声をかけて交流したいと思います。

平成30年 **7月15日(日)**  
 両津夷本町商店街内 両津商工会前集合  
 ※集合 午前の部10時 午後の部13時 (佐渡市両津夷182-1)

① **午前の部** 10時~12時 **参加無料 申込不要 雨天決行**  
 ② **午後の部** 13時~17時 **参加無料 申込不要 雨天決行**

※終日、午前のみ、午後のみでご参加いただけます。(対象:大人から子どもまで)  
 ※当日は周辺駐車場の混雑が予想されますので、お乗り合わせの上、会場までお越しください。  
 (駐車場:両津支所様。おんてこドーム様隣り、加茂湖遊覧船など)  
 ※終日でご参加される方は、お弁当持参や外食等にて各自昼食をお済ませください。

【持ち物】汚れてもいい服装、タオル、飲み物、昼食(終日参加の方)  
 【お問い合わせ先】☎090-9335-9519 地域力結集委員会 室岡  
 【URL】<https://sado-jc.com/topics/news/420/>

シャッターアート制作、バンブーベンチ制作ともにお気軽にご参加ください。  
 お問い合わせは上記までお願い致します。多数のご参加をお待ちしております!



**JCI** 佐渡青年会議所  
 Junior Chamber International Japan E.A.S.O

【内容】佐渡市、佐渡観光交流推進、両津夷本町商店街  
 【協力】佐渡パフォーミング、両津の未来を考える会  
 【協賛】さとの島詠河芸術祭実行委員会、佐渡青年会議所

▲7/15(日) 市民シャッターアートプロジェクトチラシ

▼市民アートプロジェクトプロジェクト本番@両津夷本町商店街  
 参加していただく市民の皆さんには、できるだけたくさんの方に筆を入れてもらいたい、また、バンブーベンチ制作も手伝ってもらいたい、協働により17時までに完成させた。

# ▼【記録】市民シャッターアートプロジェクト写真①



▼市民アートプロジェクト本番@両津夷本町商店街  
参加していただく市民の皆さんには、できるだけたくさんの方に筆を入れてもらいたい。また、バンブーベンチ制作も手伝ってもらい、協働により17時までには完成させた。



▼『SADO ART PLUS+』のプラスポーズではいチーズ◎  
3回のワークショップで約110名の多世代の皆さんにご参加いただき、有意義なイベントとすることができました。参加された方々、たくさんサポートをいただいた方々におかれましては、本当にありがとうございました！

# ▼①汗を出す⇒②知恵を出す⇒③金を出すの優先順位を大切に！

44

## ◆松下幸之助(1894年～1989年)

日本の実業家、発明家、著述家。パナソニック（旧社名：松下電気器具製作所、松下電器製作所、松下電器産業）を一代で築き上げた経営者である。異名は「経営の神様」。その他、PHP研究所を設立して倫理教育や出版活動に乗り出した。さらに晩年は松下政経塾を立ち上げ、政治家の育成にも意を注いだ。

【出典】Wikipedia

### ▼松下幸之助の言葉

『まず汗を出せ、汗の中から知恵を出せ、それが出来ない者は去れ』⇒知恵があっても、まず汗を出さない。本当の知恵はその汗の中から生まれてくるものだという意味だそうです。



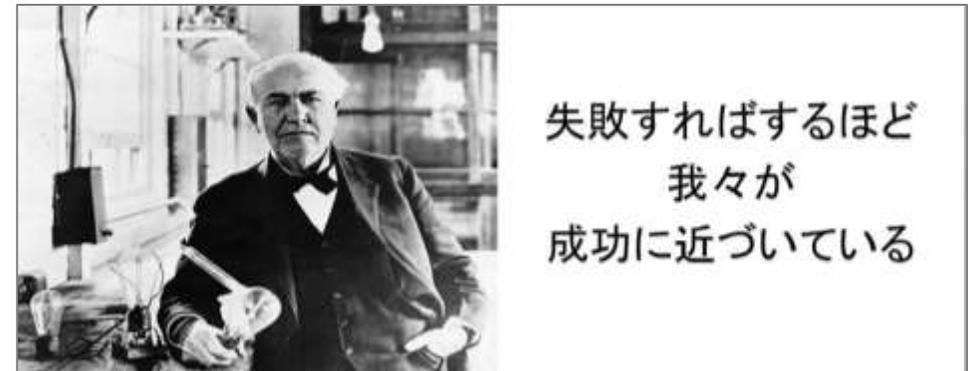
【出典】<https://konosuke-matsushita.com/>

## ◆トーマス・アルバ・エジソン(1847年～1931年)

発明家、起業家。傑出した発明家として知られている。生涯におよそ1,300もの発明と技術革新を行った人物である。例えば蓄音器、白熱電球、活動写真である。エジソンはJ・Pモルガンから巨額の出資・援助をもらい、現ゼネラル・エレクトリック社を設立した。電球などの家電だけでなく、発電から送電までを含む電力システムの事業化に成功した。 【出典】Wikipedia

### ▼エジソンの言葉

『天才は1%のひらめきと99%の努力である。』  
Inspiration (ひらめき) ⇔ Perspiration (汗)



【出典】<https://www.youtube.com/watch?v=oFL1AVQQwddk>

⇒まず、①汗を出す。次に②知恵を出す。最後に③金を出す。＝予算をつける。という優先順位を大切にすべきでは？

# ▼雲竜型（『攻め』と『守り』）の佐渡市政を！！！！

## ◆横綱の雲竜型の土俵入りとは・・・

土俵入りの型には、①雲龍（うんりゅう）型と②不知火（しらぬい）型という2つの型が存在する。①雲龍型は右手が『攻め』左手が『守り』の『攻防兼备の型』、②不知火型はせり上がりで両手を伸ばす『攻撃の型』を表していると言われている。

## ▼自然エネルギー推進のための所管換えの提案

自然エネルギーの推進にあたり、環境エネルギー係を市民福祉部環境対策課→産業観光部農林水産課へと所管換えすべきではないか？

cf.新潟県→産業労働観光部産業振興課新エネルギー資源開発室が自然エネルギーを推進している。

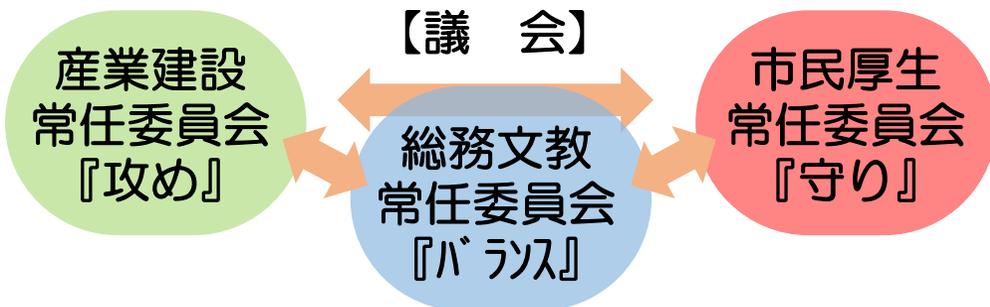
## ◆砂山を両方から掘っていくイメージ



【出典】 <http://photozou.jp/photo/show/300557/35734367>



【出典】角力座『すもうシアター』：千代の富士の土俵入り



# ▼佐渡の国仲平野と江戸の山手線のスケール感について

## ◆佐渡は奇跡の島

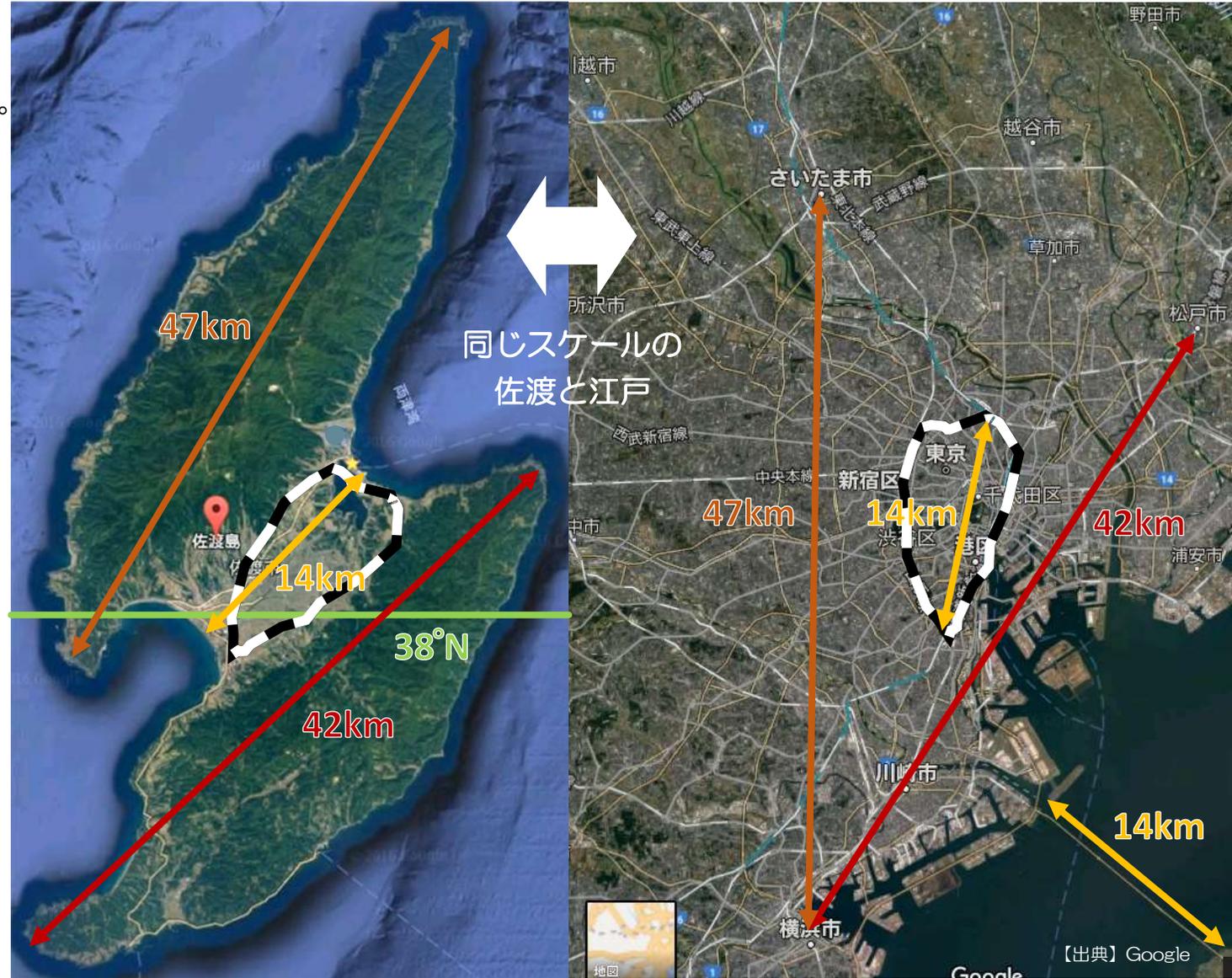
【一島二山型】の島  
佐渡はプロポーションの良い島。  
設計したくてもできない島の  
デザインである。

## ◆国仲平野⇄山手線について

佐渡市の国仲平野は、山手線の  
スケール・形状と類似。  
山手線の1周は約34.5km、  
約1時間で1周。  
国仲平野の環状道路も、  
約1時間で1周。

山手線内の面積は約63 k m<sup>2</sup>。  
その中に約 88 万人(2005年)  
もの人が在住。山手線内の人口  
を佐渡全島約57,000人の人口  
と比較しても、およそ15.4倍  
もの人が住んでいる。

※山手線は、東京23区中  
11区内を走っている。



# ▼モノの見方、ヒトと接する考え方について

◆地球の表面について ⇒ 陸地：29.2%、海洋：70.8%

地球の一周：40,000km、地球の半径：6,400km、地球の表面積：5.1億km<sup>2</sup>



佐渡→



←佐渡

地球は、海ばかり！？

Think Globally,  
Act Sadocally

地球は、陸ばかり！？

Google 画像 ©2016 Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO, Landsat, PGC/NASA, U.S. Geological Survey, IBCAO, 地図データ ©2016 Google, INEGI

# ▼みんなちがって、みんないい / 金子みすゞさんの詩

## ◆金子みすゞさん（1903年～1930年）の詩。

### ▼わたしと小鳥とすずと

わたしが両手をひろげても、  
お空はちっともとべないが、  
とべる小鳥はわたしのよう、  
地面（じべた）をはやくは走れない。



金子みすゞ  
(1903～1930年)  
【出典】wikipedia

わたしがからだをゆすっても、  
きれいな音はでないけど、  
あの鳴るすずはわたしのよう、  
たくさんのうたは知らないよ。

すずと、小鳥と、それからわたし、  
みんなちがって、みんないい。

⇒それぞれの良いところを認め、多様性を大切にせよ。  
と私は解釈します。

室岡が考える佐渡の最大の魅力＝『集落多様性』

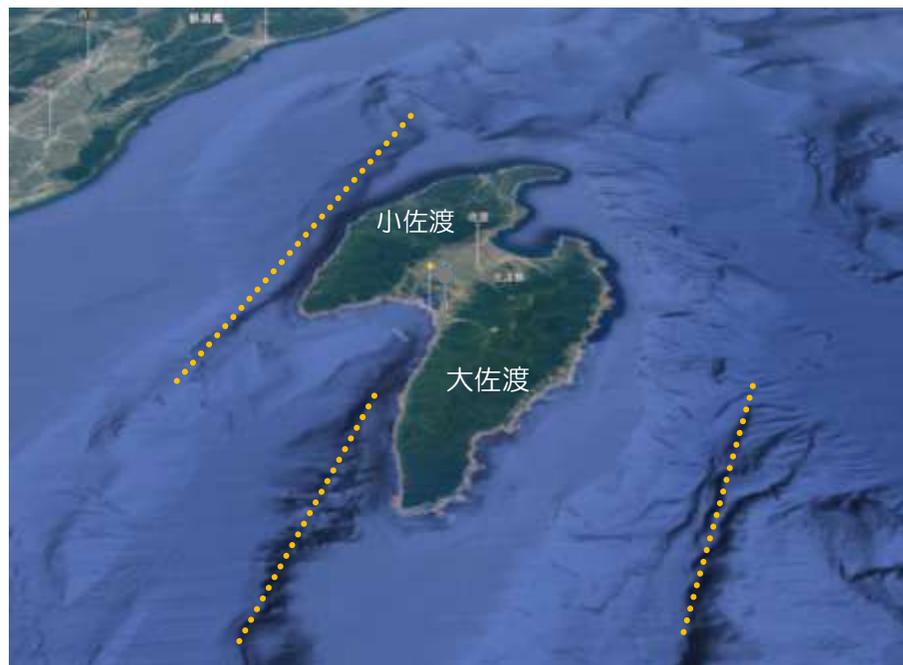
⇒大地の二本のシワが地形にも多様性を生み出した。

⇒農村、山村、それから漁村

みんなちがって、みんないい。



日本列島は、プレートによってつくられた大きなシワ。佐渡は二本のシワ。



【出典】Google Map 3D ⇒大佐渡/小佐渡と平行に海溝が走っている。

# ▼リーダーシップ（まえから／うしろから）について

## ◆『民衆を導く自由の女神』型リーダーシップと『羊飼い』型リーダーシップ

カリスマ的な存在がリーダーシップを発揮し、大きな旗印のもとに命令型で多くのメンバーを連れていく、というやり方では、もはやうまくいかなくなってきています。

【出典】カリスマリーダーが先導する時代は終わった。これから求められる「新しいリーダーシップ」のあり方とは？ | ライフハッカー  
羊飼い型（水平型）リーダーシップは、さまざまな才能のある多様な人の個性を尊重し、自由に取り組んでもらいながらも、後ろから何となく同じ方向に追っていくようなまとめ方がいいといわれます。

【出典】一流リーダーは先頭に立たない「羊飼い型」 | プレジデントオンライン



【出典】フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』  
ウジェーヌ・ドラクロワ作『民衆を導く自由の女神』  
1830年に起きたフランス7月革命を主題としている。



【出典】ひつじnews <http://www.hitsuzi.jp/2012/06/2041sheep.html>  
ジュリアン・デュプレ作『羊飼い』  
働く農民の姿を画題にした画家。1883年のサロン(官展)に出品したもの。

# ① 政治は妥協の産物



# ② 政治は合意形成の産物

◆**政治**：国を治める活動。権力を使って集団を動かしたり、権力を得たり、保ったりすることに関係ある現象。主に人間集団、特に国家や国家間の権力配分やそれをめぐる争い一般を指すものとして理解される事が多い。

◆**妥協**：何かの物事を進めるにあたって、関係する双方の意見が食い違い、そのままではそれ以上の進展が望めそうもないときに、いずれか一方が自身の意見を取り下げたり、あるいは双方が互いに相手の意見を一部容認して、歩み寄りして、問題の打開を図ること。

◆**合意形成**：コンセンサスともいう。ステークホルダー（多様な利害関係者）の意見の一致を図ること。特に議論などを通じて、関係者の根底にある多様な価値を顕在化させ、意思決定において相互の意見の一致を図る過程のことをいう。

【出典】コトバンク、フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

# ▼大正大学×日本青年会議所：連携協力調印式を実施



大正大学 地域構想研究所と公益社団法人 日本青年会議所が連携協力を結び、2016年4月22日（金）に調印式を実施しました。「地域創生」をキーワードに、共同研究の実施等、多方面で連携した取り組みを推進します。

【出典】 [https://www.tais.ac.jp/guide/latest\\_news/20160422/41525/](https://www.tais.ac.jp/guide/latest_news/20160422/41525/)

2018年11月作成 参考資料 三度のメシより佐渡が好き!!! ©室岡ひろしと佐渡の明るい未来をつくる会

# ▼総務省：地域おこし協力隊⇒任期は3年

The screenshot displays the homepage of the 'Chii Kiokoshi' website. At the top, there is a search bar with the text '検索 文字 小 中 大'. Below this is a banner for a '地域おこし協力隊 定住に向けた起業支援セミナー' (Seminar for business support for settlement-oriented regional revitalization cooperation teams). The banner includes a large white cloud with the text '地域おこし協力隊 定住に向けた起業支援セミナー' and a white circle with the text '地域を変える力になろう。' (Let's become the power to change the region.). Below the banner is a navigation menu with five icons: a question mark (About), a document (Search), a microphone (Interview), a hat (Life), and a megaphone (Project). Below the navigation menu are three promotional boxes: 'New! 隊員募集情報' (New! Team member recruitment information), '地域おこし協力隊 募集・体験の Event Calendar' (Event calendar for recruitment and experience), and '自治体からのスカウト待ちはこちら! MATCHING System' (Waiting for scouting from local governments! MATCHING System).

地域おこし協力隊

検索 文字 小 中 大

地域を変える力になろう。

地域おこし協力隊  
定住に向けた起業支援セミナー

?

About  
地域おこし協力隊とは

Search  
募集情報を探す

Interview  
隊員インタビュー

Life  
隊員たちの日常

Project  
活動を応援する

New! 隊員募集情報  
» 募集中の活動一覧

2018.11.28【福島県 南相馬市】  
地元のお酒で未来を語り合う～Local Brewery～

2018.11.28【福島県 南相馬市】  
千年続く馬事文化のあたらしい可能性～Horse Sharing～

2018.11.28【福島県 南相馬市】  
【11月27日オンライン説明会開催!! 予約不能な未来を語り合う】

地域おこし協力隊  
募集・体験の  
Event Calendar  
イベントカレンダー

自治体からの  
スカウト待ちはこちら!/  
MATCHING System

自治体からの協力隊オファーや、  
隊員募集イベントのお知らせを  
受け取ることができます。

▶ スカウト登録

【出典】 <https://www.iju-join.jp/chiiokiokoshi/>

大正大学地域創生学部を卒業



就職して、5年ほど首都圏で仕事をして人脈をつくる



地方へU1孫ターン移住



地域おこし協力隊として3年間活動  
地元の青年会議所にも所属する



市町村議会議員選挙に立候補



議員（任期4年）として活動する  
後に起業してコミュニティビジネスを行う



地域に根差した人財となり地域に貢献する

- ◆コミュニケーションの基本  
⇒相手を尊重すること！
- ◆アンガーマネジメントの基本  
⇒自分を尊重すること！
- ◆究極の哲学を考え続けよう  
⇒人は何のために生きるのか？



前向きな島づくり  
Positive Island SADO

ご清聴ありがとうございました！



ディスカッションのお時間でございます◎